

**平成25年度東京都立産業技術高等専門学校に
関する卒業生アンケート調査**

調査結果報告書

株式会社サーベイリサーチセンター

目次

調査概要	1
1 調査の目的	
2 調査方法、調査対象、回収結果等	
第1部 アンケート調査結果報告	4
1. 本校卒業生の現在の就労状況	4
2. 在学中の生活と満足度について	10
3. 進路指導について	17
4. 本校の教育方針や教育内容について	20
5. 本校のイメージや今後の取り組みについて	27
第2部 調査結果の要約	30
1. 調査結果の特徴	
2. 調査結果のまとめ	
第3部 資料編	33
・ アンケート調査票原票	
・ 単純集計表	

調査概要

1 調査の目的

東京都立産業技術高等専門学校（以下「本校」という。）の卒業生（修了生を含む。以下同じ。）に対し、在学時の教育内容や学生生活の満足度、今後の本校の教育や学生支援への要望について調査し、本校の経営戦略に活かすための基礎資料を得ることを目的とする。

2 調査方法、調査対象、回収結果等

2-1 調査方法、調査対象

本校の平成 14・16・18・20～24 年度の卒業生に対しアンケート調査票を送付し、調査実施受託者が一括して回収する。また、アンケート回収期間のある一定時期までに回収が認められなかった対象者に向けて督促はがきを送付し、回収率の向上に努める。

調査対象となる卒業生は、統合・再編前の東京都立工業高等専門学校及び東京都立航空工業高等専門学校（以下「旧工業高専・航空高専」という）の卒業生と現在の東京都立産業技術高等専門学校（以下「産技高専」という）の卒業生からなっている。

2-2 有効発送数、回収結果

有効発送数 : 1,904 (発送数 1,975－不明戻数 71)

有効回収数 : 261 (回収数 263－無効票 2)

回収率 : 13.7%

2-3 調査ステップと実施時期

平成 25 年 11 月 29 日 アンケート票を発送

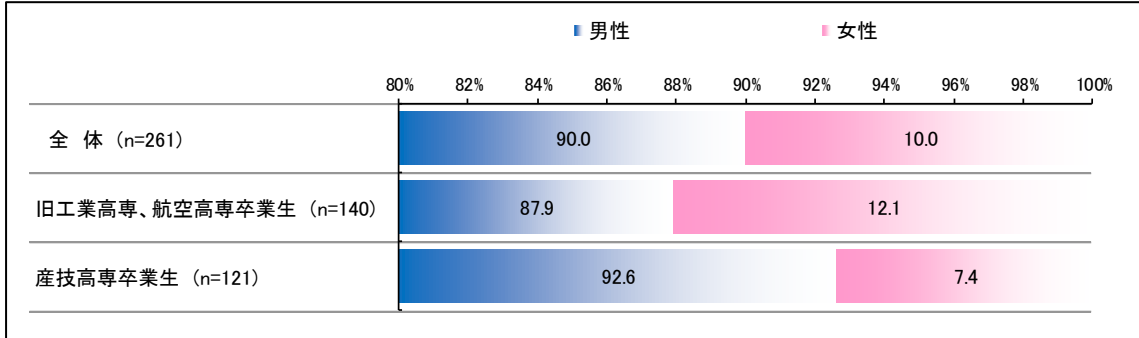
平成 25 年 12 月 20 日 督促はがき送付

平成 26 年 1 月 15 日 アンケート票回収期限

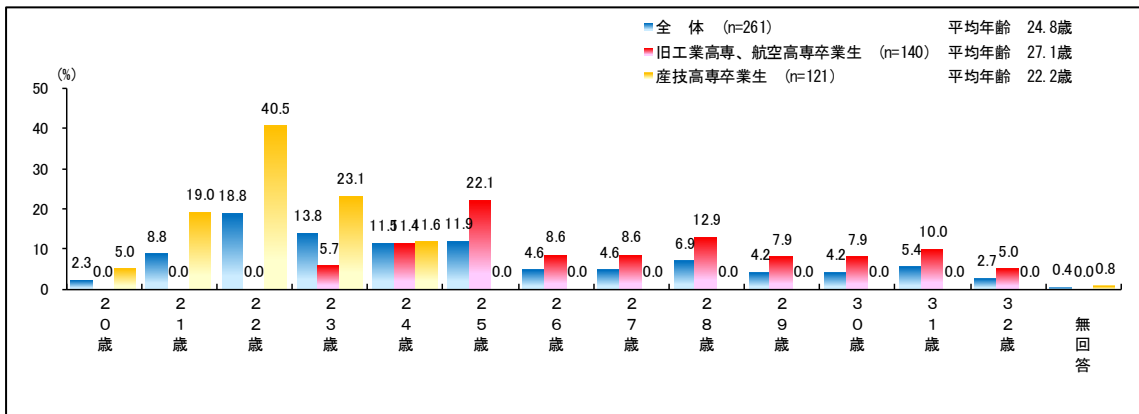
2-4 対象者の基本プロフィール

本調査の対象者である卒業生のプロフィール（性別、年齢、卒業（修了）年度、入学時の入試形態、卒業後の進路）は以下のとおりである。

【性別】



【年齢】

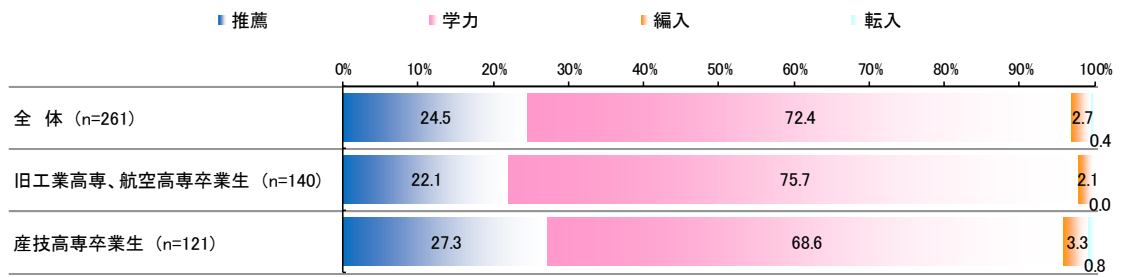


【卒業(修了)年度／キャンパス／コース】

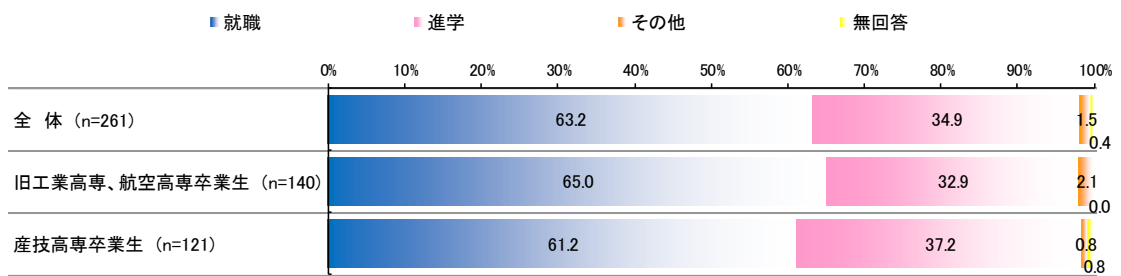
	全体	H14年度	H16年度	H18年度	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	品川キャンパス	荒川キャンパス
全体	261	8.8	9.6	10.7	12.6	11.9	11.1	14.9	20.3	53.6	46.4
旧工業高専、航空高専卒業生	140	16.4	17.9	20.0	23.6	22.1	-	-	-	43.6	56.4
産技高専卒業生	121	-	-	-	-	-	24.0	32.2	43.8	65.3	34.7

	全体	機械工学科 (旧工業高専)	生産システム工学科	電気工学科	電子情報工学科	電子工学科	機械工学科 (旧航空高専)	航空工学科	機械システム工学コース	生産システム工学コース	電気電子工学コース	電子情報工学コース	情報通信工学コース	ロボット工学コース	航空宇宙工学コース	医療福祉工学コース	無回答
全体	261	8.4	3.4	5.0	5.0	13.8	9.2	6.1	5.7	8.8	7.7	6.1	2.7	3.8	4.2	5.4	4.6
旧工業高専、航空高専卒業生	140	15.7	6.4	9.3	9.3	25.7	17.1	11.4	-	-	-	-	-	-	-	-	5.0
産技高専卒業生	121	-	-	-	-	-	-	-	12.4	19.0	16.5	13.2	5.8	8.3	9.1	11.6	4.1

【入学時の入試形態】



【本校卒業後の進路】



2-5 調査結果の比較対象

今回の調査結果の分析対象のデータとして、以下の調査を使用している。

- ・「卒業生を対象とした調査（OB・OGアンケート）」（平成 22 年度調査、以下「前回調査」）
- ・「卒業生及び東京都立産業技術高等専門学校に関する企業の意識調査」（平成 24 年度調査、以下「企業調査」）

第1部 アンケート調査結果報告

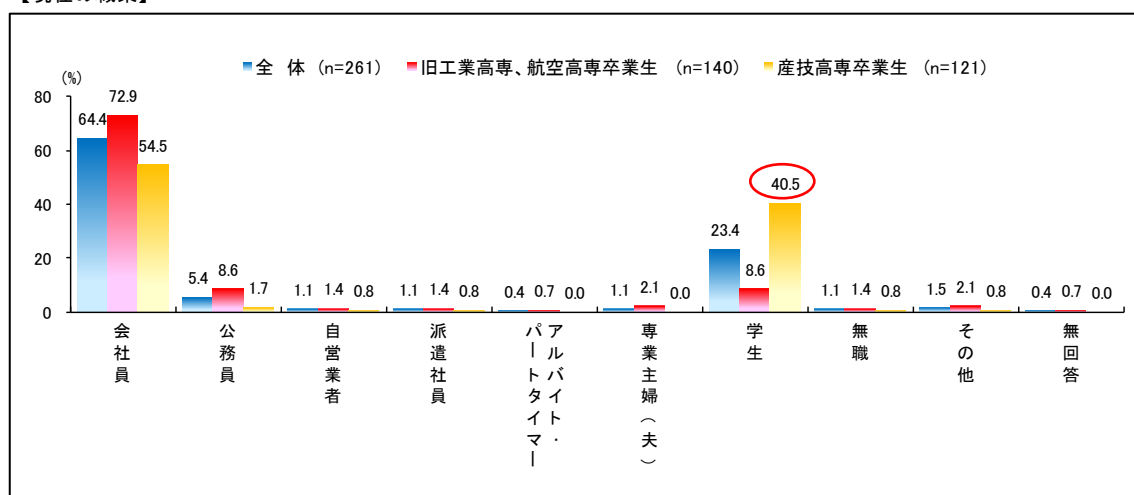
1. 本校卒業生の現在の就労状況

(1) 現在の職業

卒業生の現在の職業をみると、「会社員（64%）」が最も多く、次いで「学生（23%）」となっている。

産技高専卒業生は「学生（41%）」の割合が旧工業高専・航空高専卒業生に比べ高く、社会人経験の少ない構成になっている。

【現在の職業】

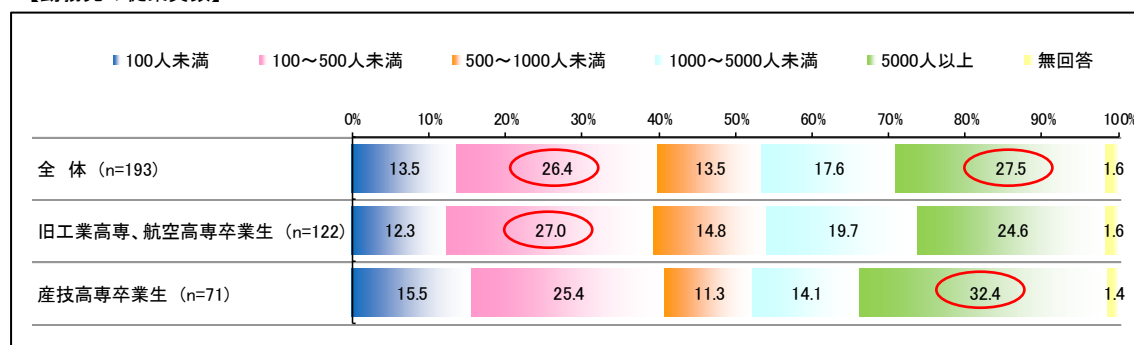


(2) 現在の勤務先の従業員（正社員）数

現在の勤務先の従業員規模は、「5000人以上（28%）」が最も多く、次いで「100～500人未満（26%）」と大企業と中小企業ではほぼ同じくらいの割合である。

旧工業高専・航空高専卒業生は「100～500人未満」の割合が、産技高専卒業生では「5000人以上」の割合が高い。

【勤務先の従業員数】

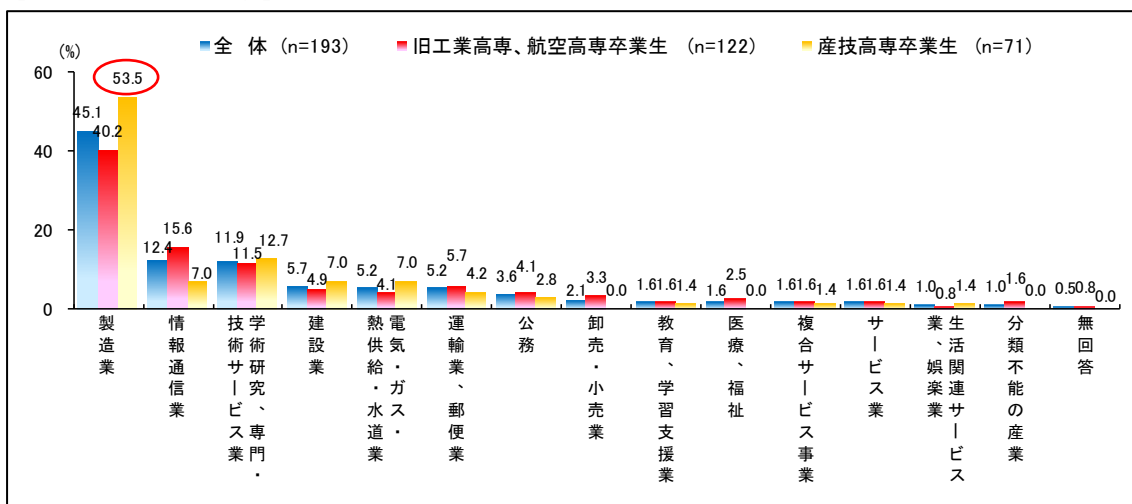


(3) 現在の勤務先の主な業種

現在の勤務先の主な業種は、「製造業（45%）」が最も多く4割半ばを占めている。次いで「情報通信業（12%）」の順となっており、製造業が中心の構成となっている。

産技高専卒業生は「製造業」が半数以上を占め、旧工業高専・航空高専卒業生との割合の差も大きい。

【現在の勤務先の主な業種】

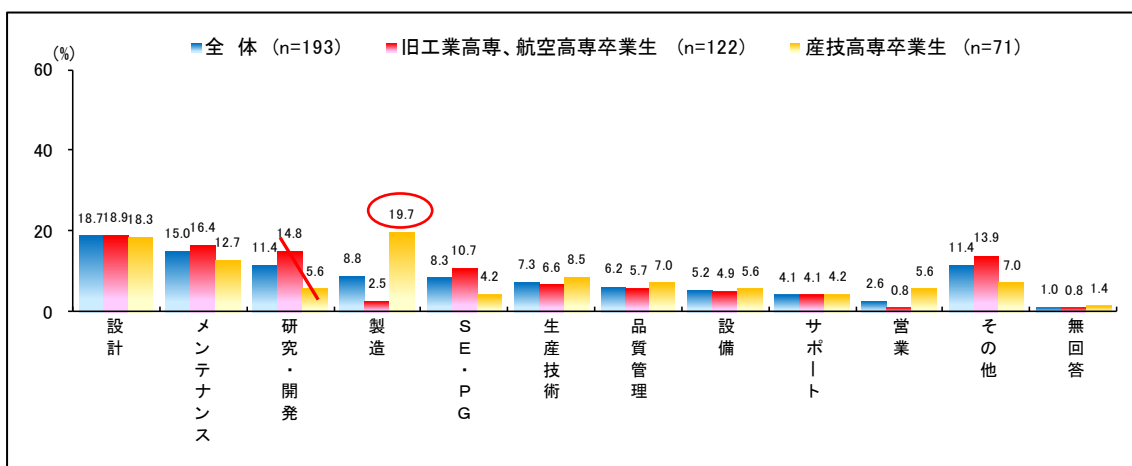


(4) 現在の勤務先の職種

現在の勤務先の職種は、「設計（19%）」が最も多く、次いで「メンテナンス（15%）」「研究・開発（11%）」の順となっている。

産技高専卒業生は、旧工業高専・航空高専卒業生と比べ「製造」の割合が高く、「研究・開発」の割合が低くなっている。

【現勤務先の職種】



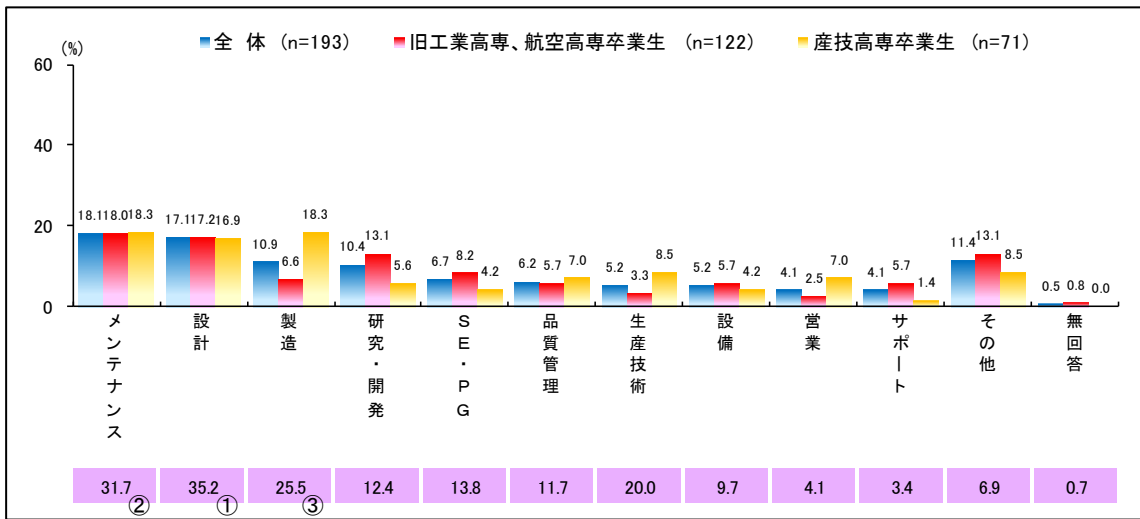
(5) 現在の勤務先の職種（採用当時）

現在の勤務先の“採用当時”の職種は、「メンテナンス（18%）」や「設計（17%）」が主な職種となっている。採用当時の職種はそれぞれに散らばっている。

旧工業高専・航空高専卒業生は「メンテナンス（18%）」、「設計（17%）」、「研究・開発（13%）」の順となっている。産技高専卒業生は「メンテナンス（18%）」「製造（18%）」が同じ割合で、次いで「設計（17%）」の順となっている。

昨年実施した企業調査での本校卒業生採用当時の職種では「設計」が最も高く、次いで、「メンテナンス」「製造」とベスト3はほぼ同じ職種で固まっている。

【現勤務先採用当時の職種】

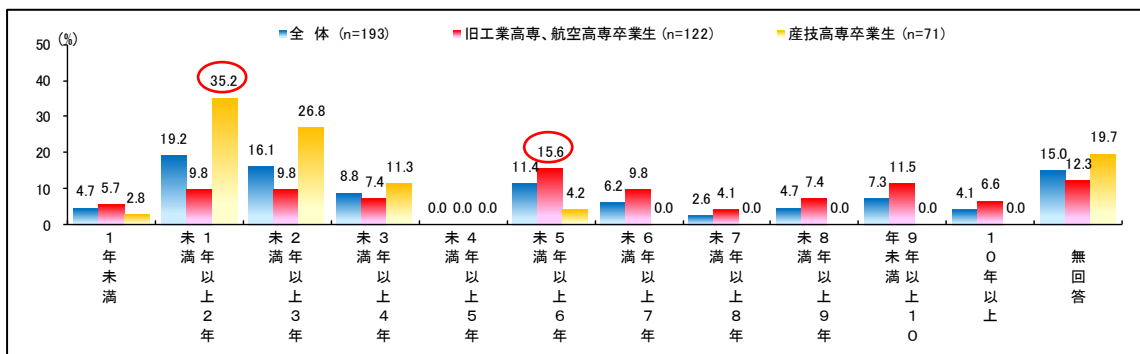


(6) 現勤務先の在職期間

現在の勤め先での在籍期間をみると、「1年以上2年未満（19%）」の2年目が最も多く、次いで「2年以上3年未満（16%）」の3年目、「5年以上6年未満（11%）」の6年目の順となっており、平均在職期間は4.5年である。

旧工業高専・航空高専卒業生は「5年以上6年未満（16%）」の6年目が最も多く、次いで「9年以上10年未満（12%）」の10年目が多い。在職期間の長い人もいるが、2年目、3年目なども1割弱みられる。逆に産技高専卒業生は「1年以上2年未満（35%）」の2年目が最も多く、「2年以上3年未満（27%）」の3年目と合わせて6割以上を占める。

【現勤務先の在職期間】



(7) 現在の年収

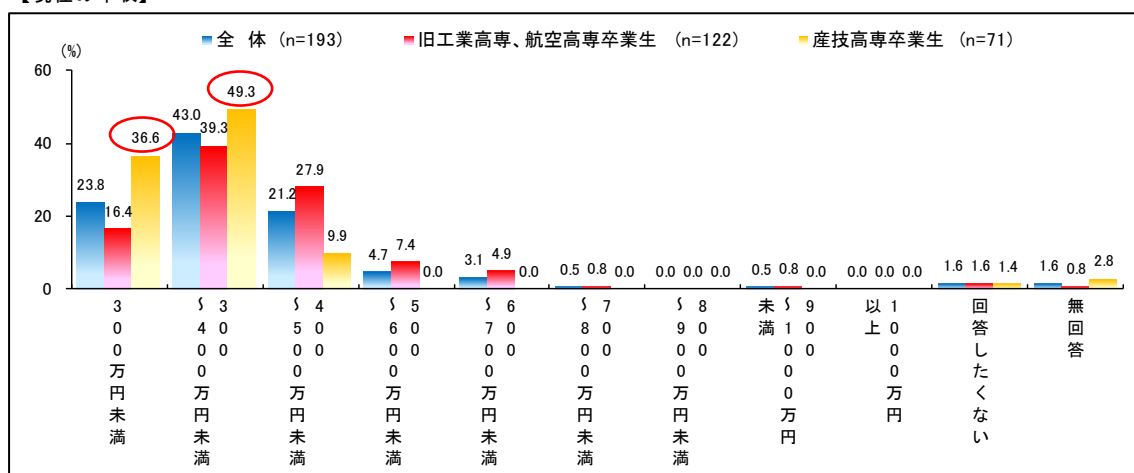
現在の年収をみると、「300～400万円未満（43%）」で最も多く、次いで「300万円未満（24%）」と、400万円未満で6割半ばを占める。

統合・再編前後別では、産技高専卒業生は400万円未満で8割半ばを占める。

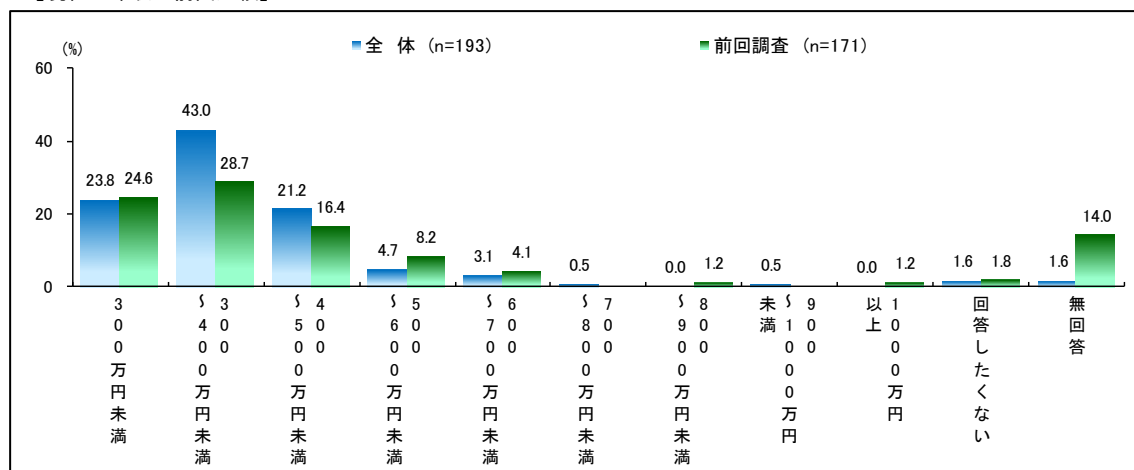
前回調査（OB・OGアンケート）結果での年収と比べると、前回調査は400万円未満が53%と今回調査（67%）を大きく下回る。

参考に国税庁の「平成24年度民間給与実態調査」と比較してみると、今回調査平均年齢の「25歳」と同じである「25～29歳」での1年間の平均給与は335万円となり、今回の調査の全体での年収ボリュームゾーンである「300～400万円未満」と比べても民間給与実態調査結果とほぼ同じレベルと考えられる。

【現在の年収】



【現在の年収：前回比較】



(8) 現在の就労状況の満足度

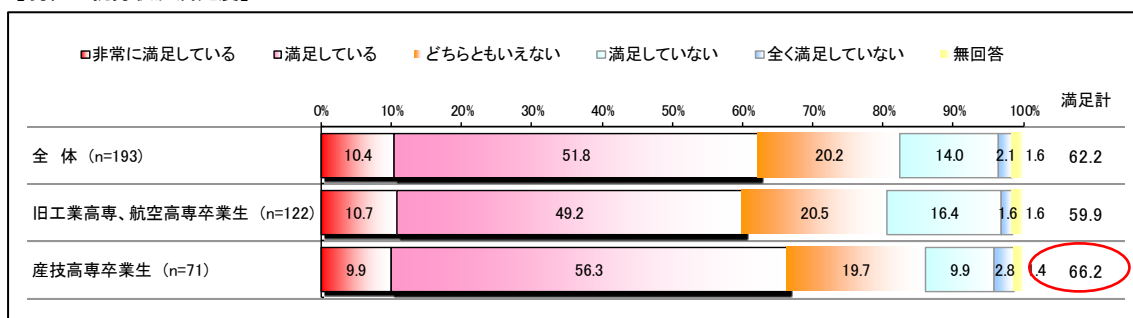
現在の就労状況の満足度をみると、「非常に満足している(10%)」、「満足している(52%)」で合計した満足計は6割を超える。

旧工業高専・航空高専卒業生の満足計は60%、産技高専卒業生の満足計は66%で、満足度では産技高専卒業生が上回っている。

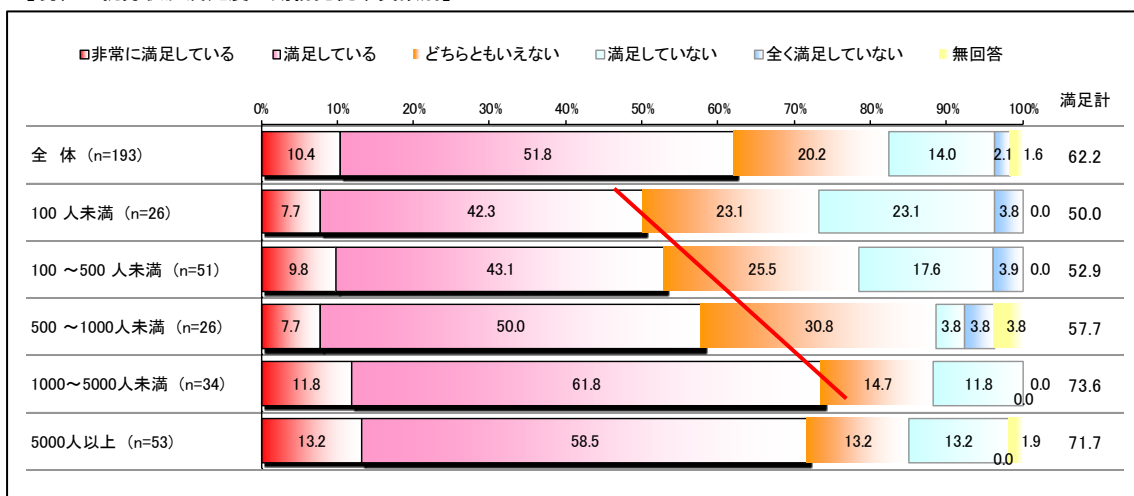
勤務先規模(従業員数)別では、従業員数が1000人以上の企業での満足計は7割を超えており、大規模の企業ほど就労満足度は高い。

勤務先の職種を「設計・開発部門(生産技術+設計+研究・開発)」と「製造・メンテナンス部門(メンテナンス+品質管理+製造)」と「営業・サポート部門(SE・PG+設備+営業+サポート+その他)」で分けた就労状況満足度をみると、営業・サポート部門での満足度が他の部門に比べてやや低い。

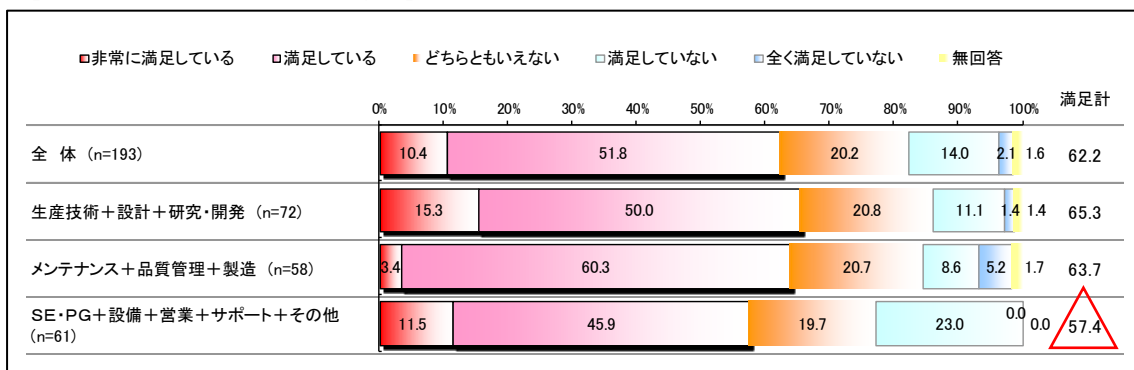
【現在の就労状況満足度】



【現在の就労状況満足度：勤務先従業員数別】



【現在の就労状況満足度：勤務先職種別】

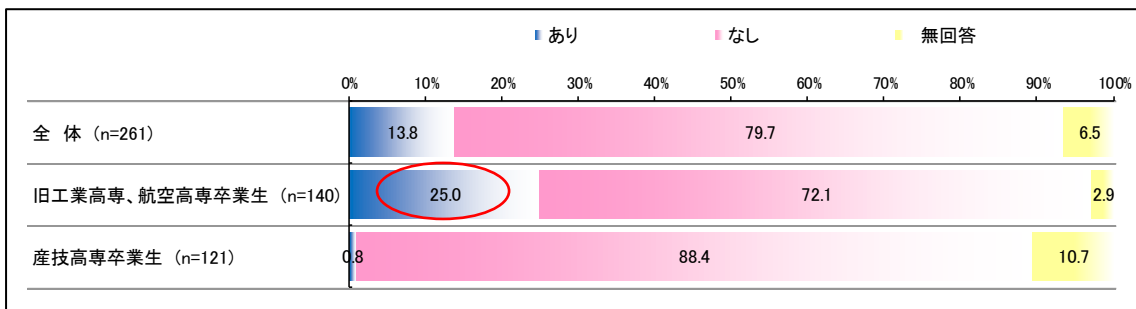


(9) 離職状況

本校卒業生の離職経験をみると、離職経験ありが14%となった。旧工業高専・航空高専卒業生の25%は離職経験があるが、産技高専卒業生では1%に満たない。

離職の主な理由としては、男性20代では給与や職場環境など、男性30代ではセカンドステップのためみられる。女性はやりがいのある仕事への転職などがあがっている。

【離職経験の有無】



【主な離職理由】

旧工業高専、航空工業高専卒業生

性・年齢	コメント内容
男性 24歳	勤務体系、休日が不定期だったため
男性 24歳	自分に適していなかった
男性 24歳	航空整備士になりたかったから
男性 25歳	年収が300万円未満だったため
男性 25歳	高専出身後、就職、4年勤めるも年収300しかいかず退職。リーダー候補だったがやめた。激務の割に年収低すぎたのが大きい。
男性 25歳	給与、待遇、会社のやり方や将来性に疑問を感じたため
男性 26歳	会社での関係が良くない
男性 26歳	労働環境が悪かったため
男性 26歳	長時間労働とそれに対する無策
男性 27歳	超過勤務の多さ、夜勤の多さ
男性 27歳	精神病
男性 28歳	専門学校入学(転職)のため
男性 28歳	他にやりたい仕事があったため
男性 28歳	給与に満足いかなかった為
男性 28歳	保守・運用SEとして入社したが、親会社の合併により、設計・構築SEへのキャリアパスがなくなり、設計・構築の会社に転職した。
男性 29歳	雇用期間が終わったので。
男性 29歳	数人で起業。時間が作れずに、精神に異常をきたした。
男性 29歳	体力の限界を感じた為。
男性 30歳	本来目指している職(小学校教員)になるため
男性 30歳	陸上自衛隊任期満了
男性 31歳	独立のため
男性 31歳	自己都合、会社倒産
男性 31歳	リストラ
男性 31歳	賃金、労働環境
男性 32歳	引き抜き
女性 25歳	転勤地から実家に戻りたかったから
女性 26歳	介護、人間関係
女性 27歳	体調不良。
女性 29歳	自分のやりたい仕事があったから
女性 29歳	海外留学の準備の為
女性 29歳	やりがいを感じなかった。将来の自分への不安から、別の職種を目指した
女性 30歳	1回目は、会社で「バフハラ」がよくあり、業種的にそれが当たり前だった為。2回目は、会社が「倒産」したため。(現在の仕事への内定はやってくれた。)
女性 32歳	1度目、病気療養のため。2度目、妊娠出産のため。

産業技術高専卒業生

性・年齢	コメント内容
男性 23歳	就職した会社がブラック企業だった為

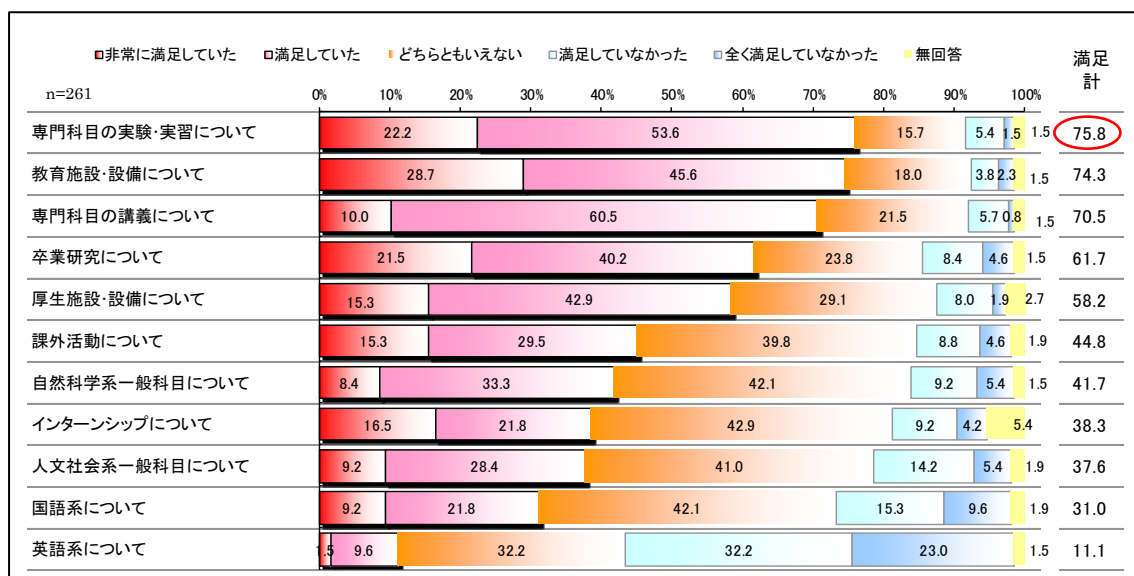
2. 在学中の生活と満足度について

(1) 「本科」での学生生活の満足度

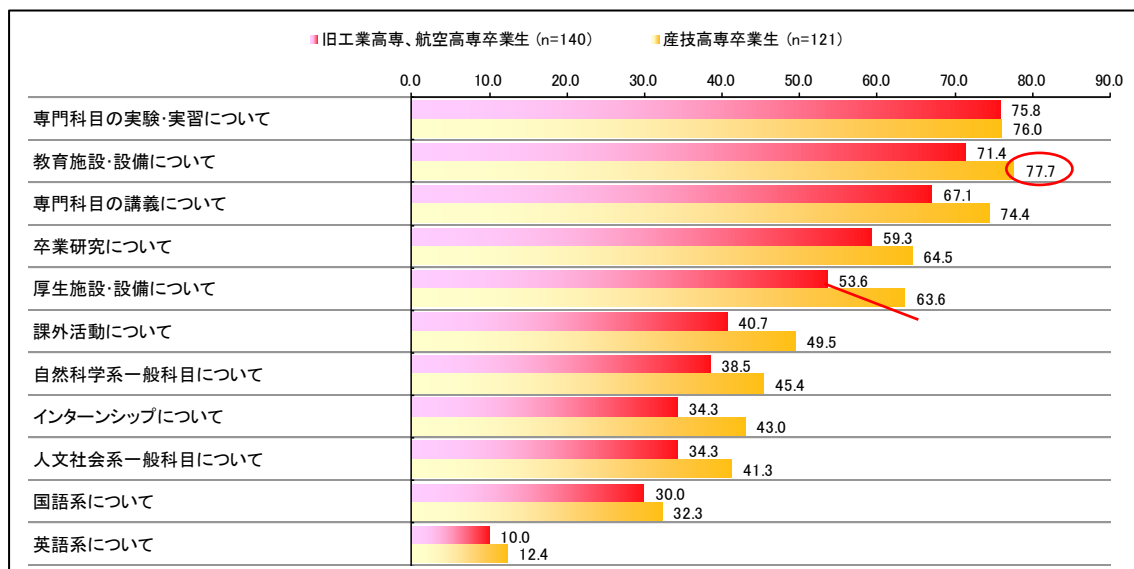
「本科」卒業生の在学中の学生生活に関する11項目の満足度についてみると、満足計(「非常に満足していた」+「満足していた」の合計値)が最も高かったのは「専門科目の実験・実習について」であった。次いで「教育施設・設備について」「専門科目の講義について」と専門教育と学校施設に対する満足計が高い。

統合・再編前後別では、産技高専卒業生の方が満足計は高く、特に、「厚生施設・設備について」の満足計の差が大きい。

【「本科」での学校生活満足度】



【「本科」での学校生活満足度(満足計): 統合・再編前後別】



満足計: 「非常に満足していた」+「満足していた」の合計値

(2) 「本科」での学生生活の満足度についての比較（国立高専）

「本科」卒業生の在学中の学生生活に関する11項目の満足度について、『平成23年度国立高等専門学校卒業生アンケート調査結果』（以下「国立高専卒業生」）と比較すると、産技高専卒業生の方が「教育施設・設備について」は16ポイント、「厚生施設・設備について」及び「人文社会系一般科目について」は11ポイントほど上回り、逆に「インターンシップについて」は20ポイントほど下回る結果となっている。

【「本科」での学校生活満足度：国立高専卒業生比較】

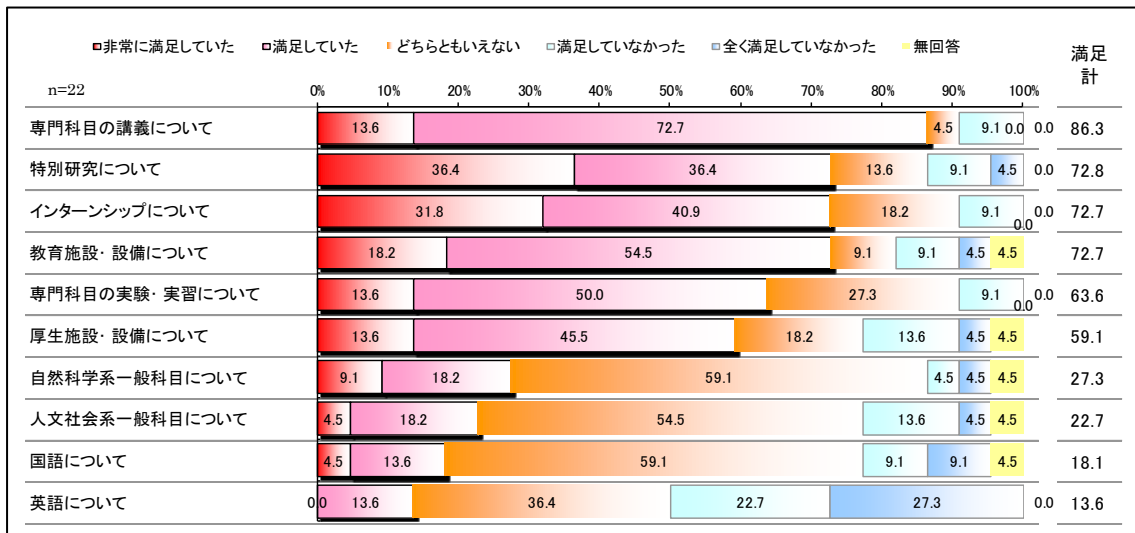
	本校卒業生 (n=261)	国立高専 卒業生 (n=1762)	ポイント差
教育施設・設備について	74.3%	58.8%	15.5
厚生施設・設備について	58.2%	46.8%	11.4
人文社会系一般科目について	37.6%	26.7%	10.9
国語系について	31.0%	26.2%	4.8
卒業研究について	61.7%	57.7%	4.0
自然科学系一般科目について	41.7%	38.0%	3.7
専門科目の実験・実習について	75.8%	75.7%	0.1
専門科目の講義について	70.5%	72.3%	-1.8
課外活動について	44.8%	47.7%	-2.9
英語系について	11.1%	16.8%	-5.7
インターンシップについて	38.3%	57.8%	-19.5

※数値は満足計(「非常に満足していた」+「満足していた」の合計値)

(3) 「専攻科」での学生生活での満足度

「専攻科」卒業生の在学中の学生生活に関する10項目の満足度についてみると、サンプル数が少なく参考値ではあるが、満足計（「非常に満足していた」＋「満足していた」の合計値）が最も高かったのは「専門科目の講義について」で満足計は86%。次いで「特別研究について」「インターシップについて」の順となっている。

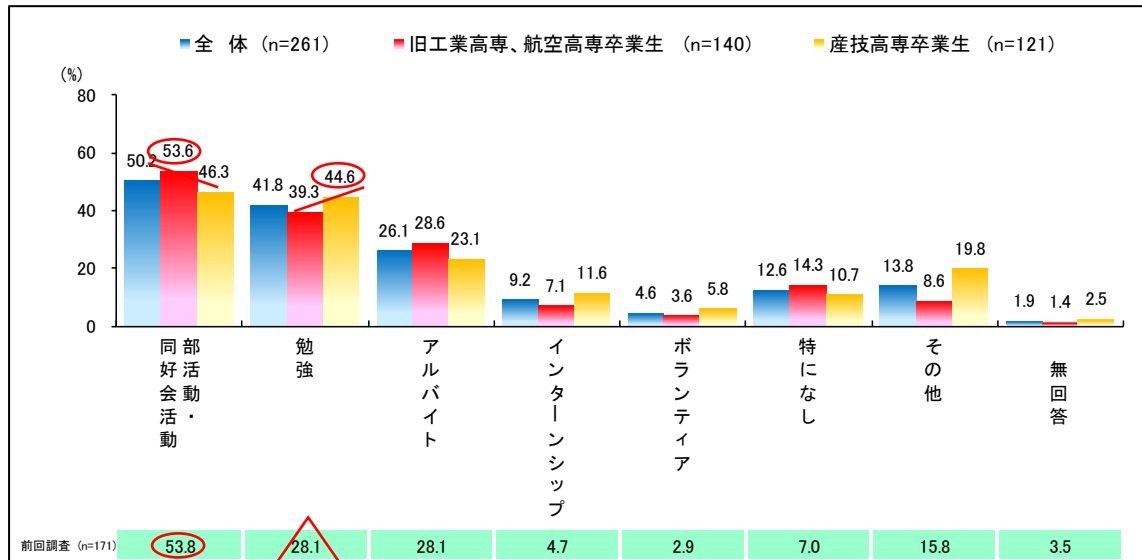
【「専攻科」での学校生活満足度（満足合計値）：統合・再編前後別】



(4) 在学中に積極的に取組んだこと

学生生活において積極的に取組んだこととして、「部活動・同好会活動(50%)」が最も多く半数を占める。次いで「勉強(42%)」「アルバイト(26%)」の順となっている。前回の調査と比較して「部活動・同好会活動」の割合が減り、「勉強」の割合が増加している。

【在学中積極的に取組んだこと（複数回答）】

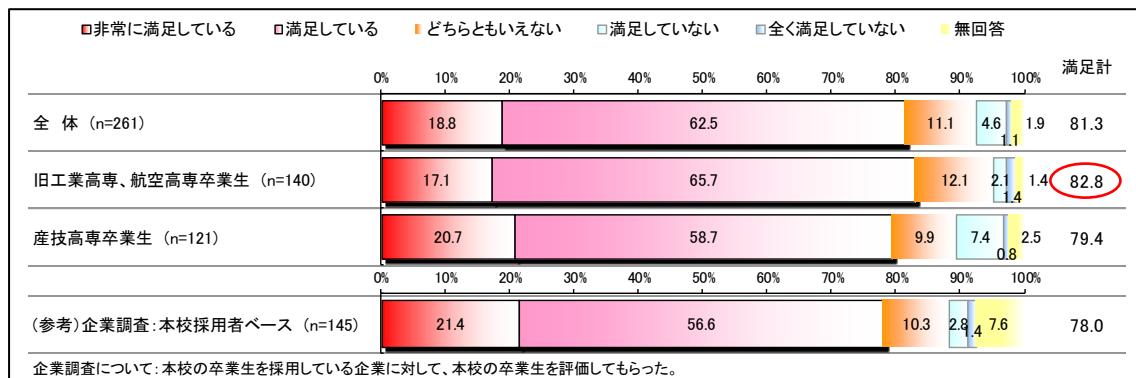


(5) 卒業（修了）コースの全体満足度

本校に対する卒業生の全体的な満足度をみると、「非常に満足している」と「満足している」を足した満足計は81%となった。本校の卒業生を採用した企業の卒業生に対する満足度でも8割近くを占めており、採用者とのギャップはみられない。

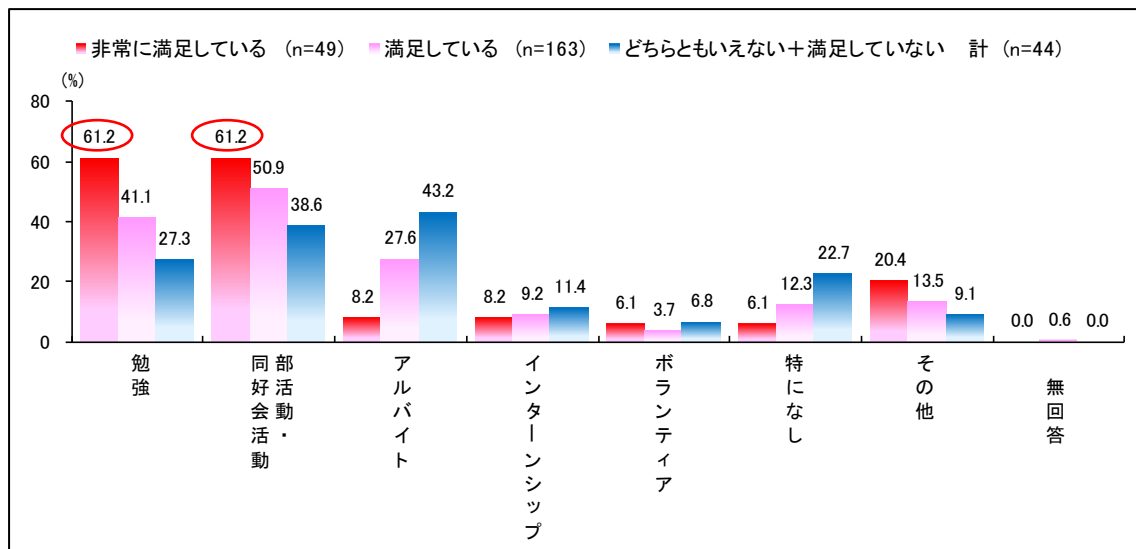
満足計を比較すると旧工業高専・航空高専卒業生（83%）が産技高専卒業生（79%）を上回る。

【卒業（修了）したコースの全体的満足度評価】



本校の卒業（修了）コースに対する全体満足度別に在学中の学校生活において積極的に取り組んだこととして、非常に満足している卒業生は「勉強」と「部活動・同好会活動」に対して積極的に取り組んだ割合が高い。

【在学中積極的に取り組んできたこと（複数回答）：全体満足度別】

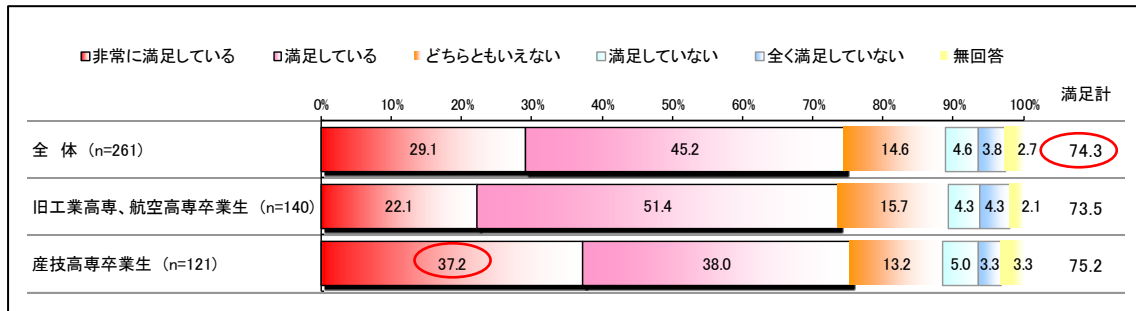


(6) 卒業（特別）研究指導教員の全体満足度

本校の研究指導教員に対する卒業生の満足度をみると、「非常に満足している」と「満足している」を足した満足計は全体の3/4近くを占めた。

産技高専卒業生は「非常に満足している」が4割近くを占め、旧工業高専・航空高専卒業生を大きく上回る結果となった。

【卒業（特別）研究の指導教員満足度評価】

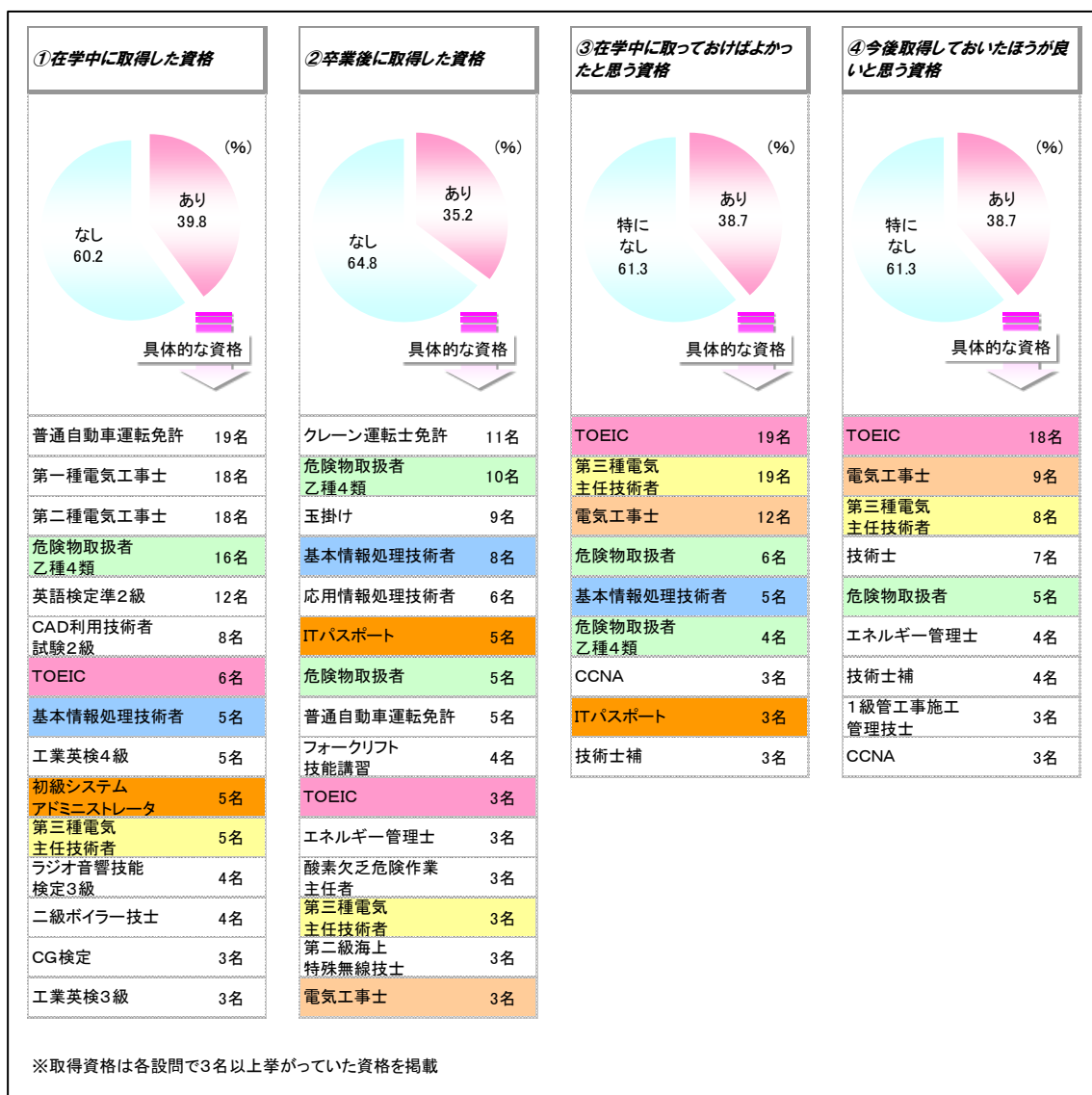


(7) 資格取得について

本校卒業生の資格取得の状況は、在校中に何らかの資格を取得したと回答した人は全体の4割弱である。卒業後に資格を取得した人は全体の3割半となった。在校中に取得したものとしては、「電気工事士」、「危険物取扱者乙種4類」が多い。卒業後の取得としては「クレーン運転士免許」「危険物取扱者乙種4類」などが挙げられている。

在学中に取っておけばよかったと思う人は全体で4割弱を占め、取っておけばよかった資格として「TOEIC」「第三種電気主任技術者」「電気工事士」などが挙がり、今後取得した方が良くと思う資格と同様の傾向にある。

【資格取得状況（全体ベース）】



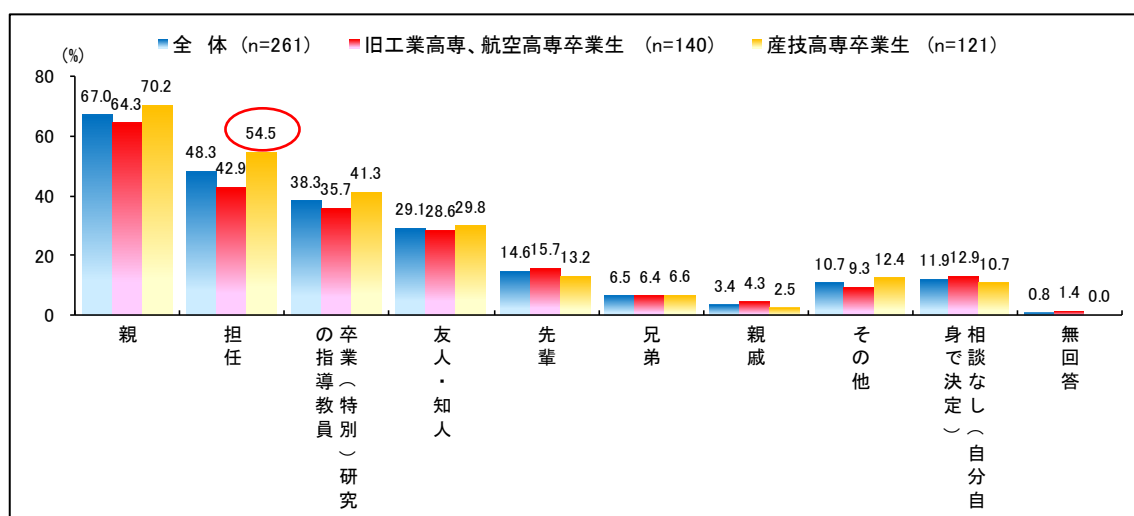
3. 進路指導について

(1) 進路についての相談相手

就職先や進学先検討時の相談相手を見ると、「親(67%)」が最も多く、次いで「担任(48%)」「卒業(特別)研究の指導教員(38%)」の順で、担任への相談は半数以下となっている。自分自身で決めるケースは1割程度である。

産技高専卒業生は全体的に各相談相手として誰かを挙げているケースが多く、特に「担任」に対する相談の割合は旧工業高専・航空高専卒業生を大きく上回っている。

【就職先や進路先を検討するため相談をした相手(複数回答)】



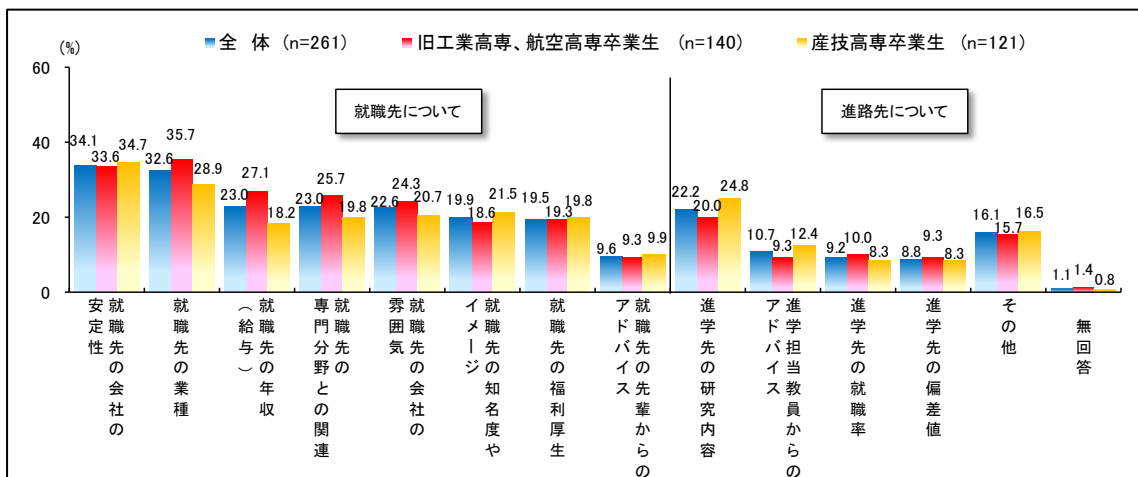
(2) 進路決定で重視したこと

就職先を決定する上で重視した点は、「就職先の会社の安定性 (34%)」が最も多く、次いで「就職先の業種(33%)」、「就職先の年収 (給与) (23%)」「就職先の専門分野との関連 (23%)」の順で、就職先の規模や収入面での安定性が重視されている。

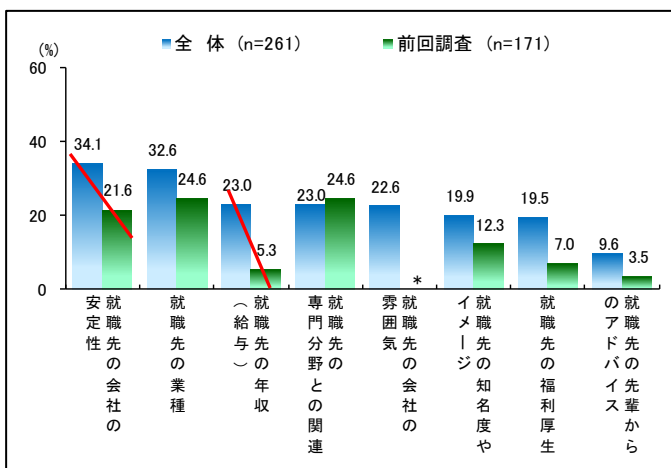
旧工業高専・航空高専卒業生では「就職先の業種(36%)」、「就職先の会社の安定性(34%)」、「就職先の年収 (給与) (27%)」の順となっている。産技高専卒業生では「就職先の会社の安定性 (35%)」、「就職先の業種 (29%)」、「就職先の知名度やイメージ(22%)」の順となっており、産技高専卒業生は就職先の業種や専門分野へのこだわりが比較的少ない。

就職先決定の重視点を前回の調査と比較すると、「就職先の会社の安定性」や「就職先の年収 (給与)」などの割合が今回の調査より低いことから、直近の卒業生の就職に対する安定志向が伺える。

【就職先や進路先を決定する上で重視したこと (複数回答)】



【就職先や進路先を決定する上で重視したこと (複数回答) : 前回比較】



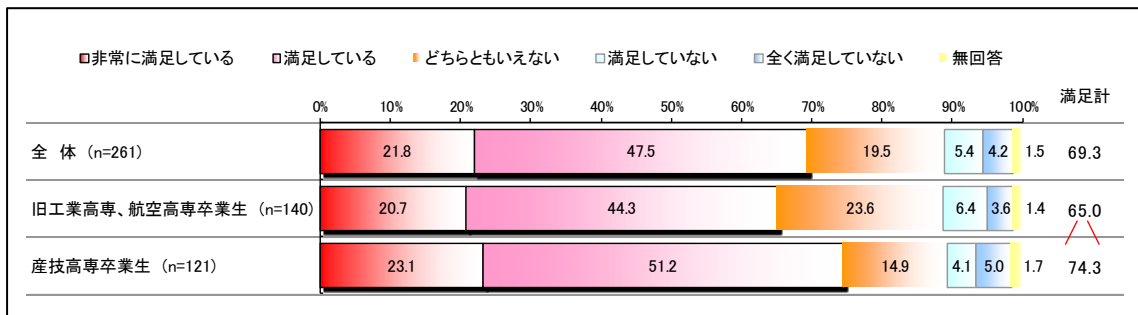
*前回調査項目なし

(3) 本校進路支援の満足度

本校の進路支援（就職・進学）に対する満足度をみると、「非常に満足している(22%)」、「満足している(48%)」で合計した満足計は約7割を占める。

旧工業高専・航空高専卒業生は65%、産技高専卒業生は74%と産技高専卒業生の方が上回る結果となっている。

【本校の進路支援（就職・進学）満足度】



4. 本校の教育方針や教育内容について

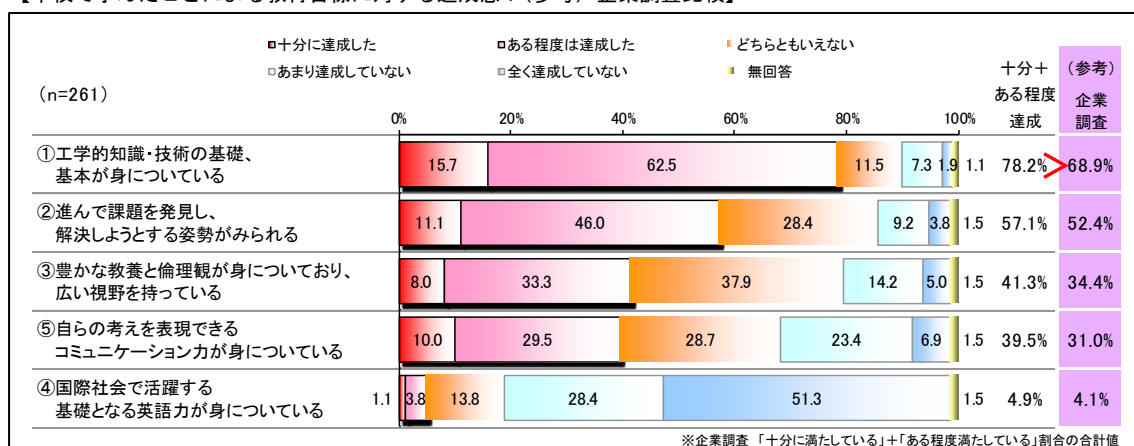
(1) 本校の教育目標に対する、卒業生本人の達成感について

本校で学んだことによる本校の教育目標に対しての達成感の高い項目は「工学的知識・技術の基礎、基本が身についている(78%)」で全体の8割弱が達成感をもっている。次いで「進んで課題を発見し、解決しようとする姿勢がみられる(57%)」で6割弱を占める。

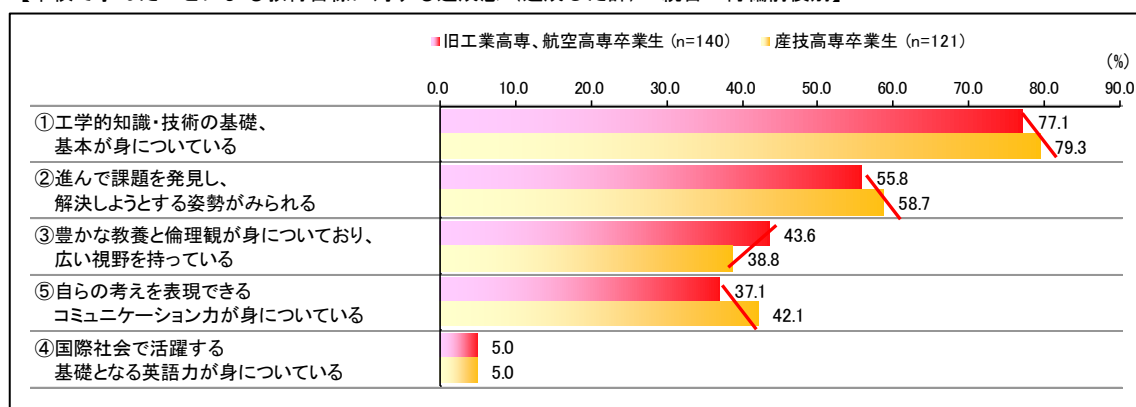
本校卒業生の採用企業に対しての調査と比較をすると、各項目5～9ポイントほど評価が下回る結果となっており、特に「工学的知識・技術の基礎、基本が身についている」では他の項目と比べても差が大きい。

統合・再編前後別では、産技高専卒業生の達成感の方が上回る項目が多いが、「豊かな教養と倫理観が身についており、広い視野をもっている」では下回る達成感となった。

【本校で学んだことによる教育目標に対する達成感：(参考) 企業調査比較】



【本校で学んだことによる教育目標に対する達成感(達成した計)：統合・再編前後別】



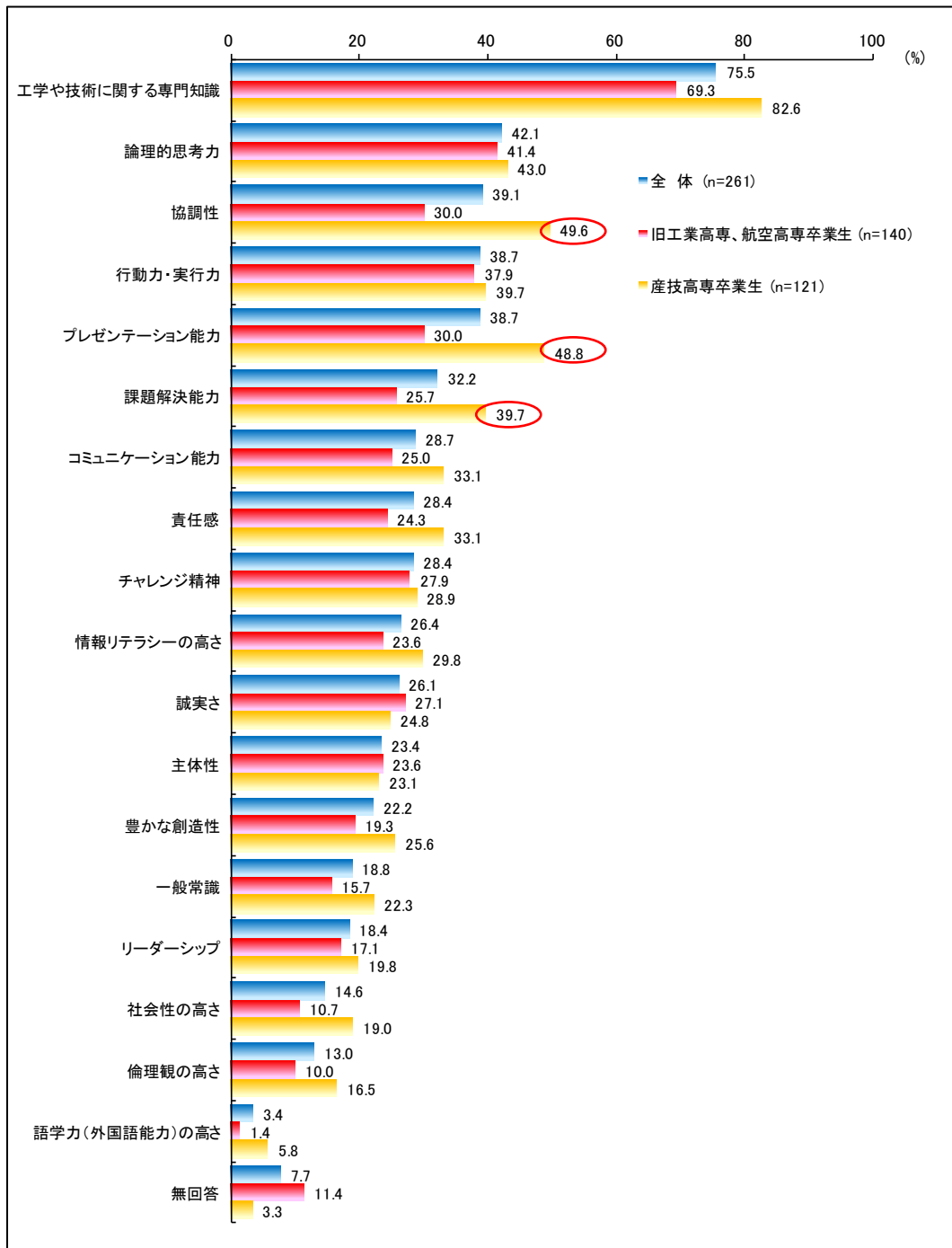
達成した計：「十分達成した」+「ある程度は達成した」計

(2) 本校での授業や活動を通じて身に付けた「資質、能力、態度」

本校での授業や活動などで身に付けた資質、能力、態度は、「工学や技術に関する専門知識 (76%)」、「論理的思考力 (42%)」、「協調性 (39%)」の順となっている。

統合・再編前後別では、産技高専卒業生の方が身に付けた資質、能力、態度を挙げる割合が高く、特に差が大きいのは「協調性 (+20ポイント)」、「プレゼンテーション能力 (+19ポイント)」、「課題解決能力 (+14ポイント)」である。

【本校での授業や活動を通じて身に付けた資質、能力、態度 (複数回答)】

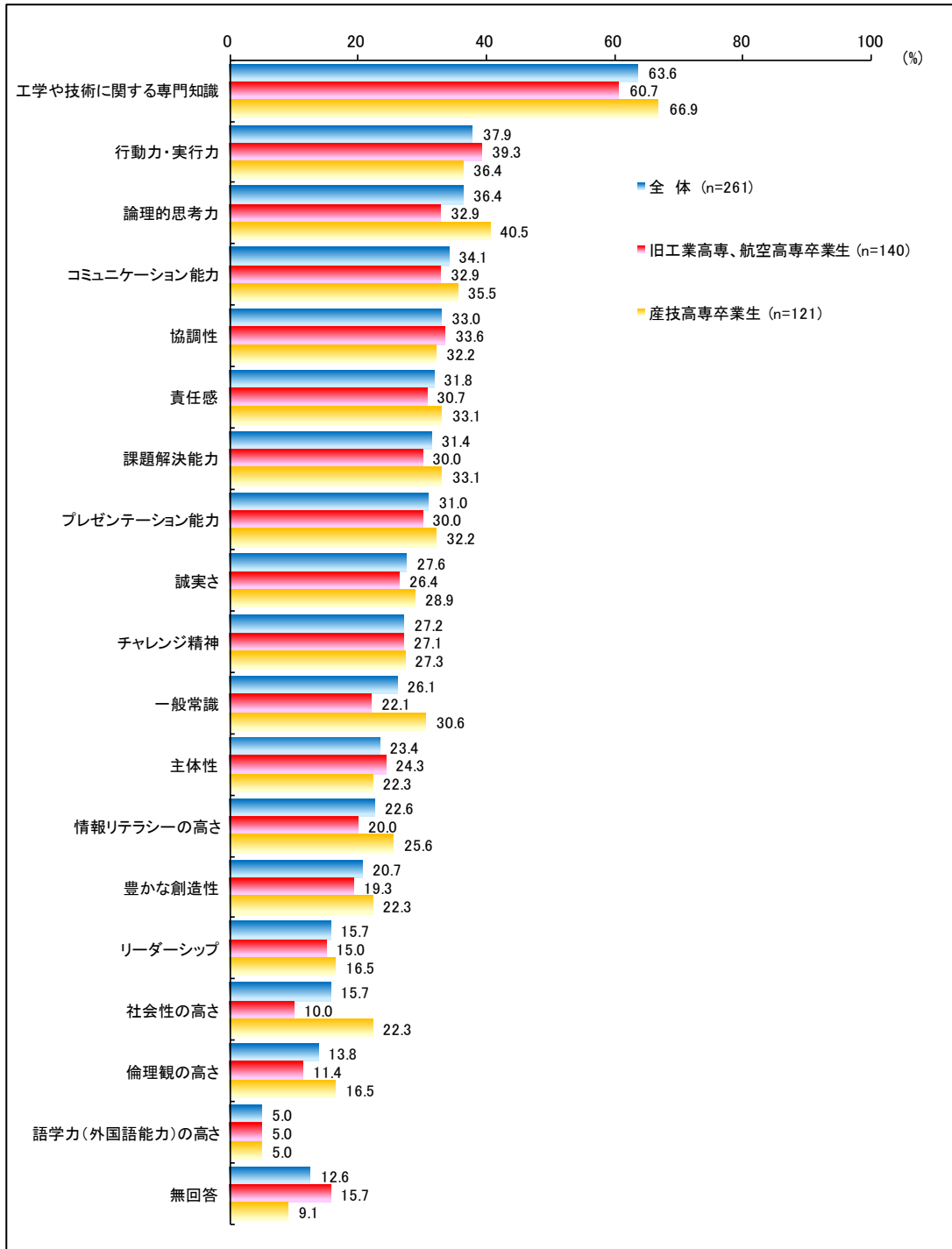


(3) 本校で学んで役立っている「資質、能力、態度」

本校で学んで得た資質や能力、態度が卒業後に役に立っているものとして、「工学や技術に関する専門知識 (64%)」、「行動力・実行力 (38%)」、「論理的思考力 (36%)」の順となっている。

統合・再編前後別では、産技高専卒業生の方が役に立っているとする割合が高く、特に差が大きいのは「社会性の高さ (+12ポイント)」、「一般常識 (+9ポイント)」、「論理的思考力 (+8ポイント)」である。

【本校で学んで得た資質、能力、態度が役に立っていること (複数回答)】



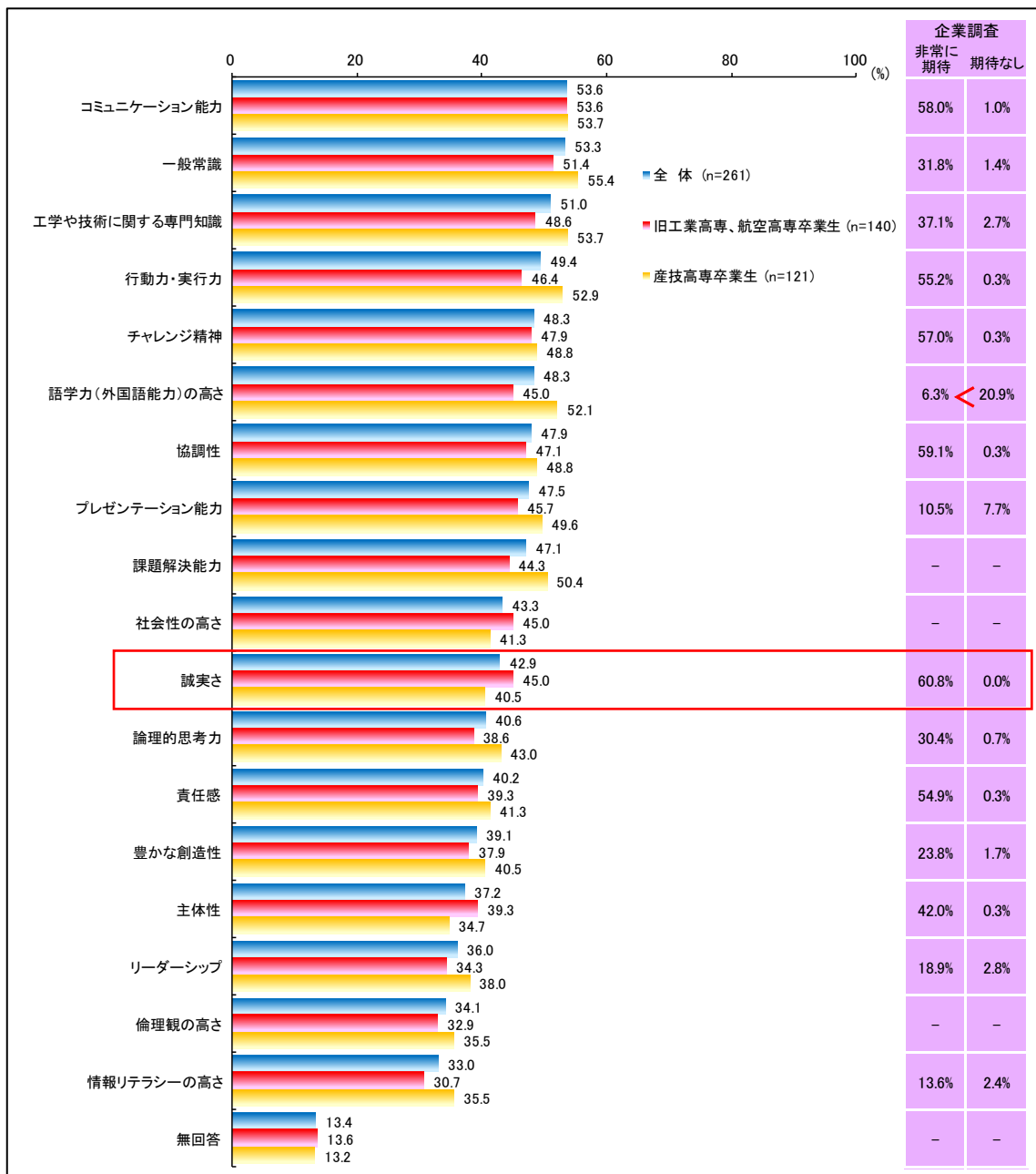
(4) 本校の後輩に期待している「資質、能力、態度」

本校の後輩に期待している資質や能力、態度としては、「コミュニケーション能力(54%)」、「一般常識(53%)」、「工学や技術に関する専門知識(51%)」の順となっている。

企業調査から企業が期待している資質や能力は、後輩への期待値が上位にある「語学力の高さ」はあまり期待されておらず、逆に中位にある「誠実さ」が重要な資質となっている。

旧工業高専・航空高専卒業生は「主体性」、「誠実さ」、「社会性の高さ」などの内面的資質が、産技高専卒業生は「語学力の高さ」、「行動力・実行力」「課題解決能力」などの能力的なものが高い結果となった。

【本校の後輩に期待している資質、能力、態度】



(5) 他的高専生に比べてより優れている「資質、能力、態度」

他的高専生に比べて優れていると思われる資質や能力、態度については、優れているとあげられる項目は少ない。その中で比較的高い項目は「協調性 (13%)」、「行動力・実行力 (12%)」、「工学や技術に関する専門知識 (12%)」となっている。

統合・再編前後別での大きな差はみられない。

【他的高専生に比べてより優れている資質、能力、態度】

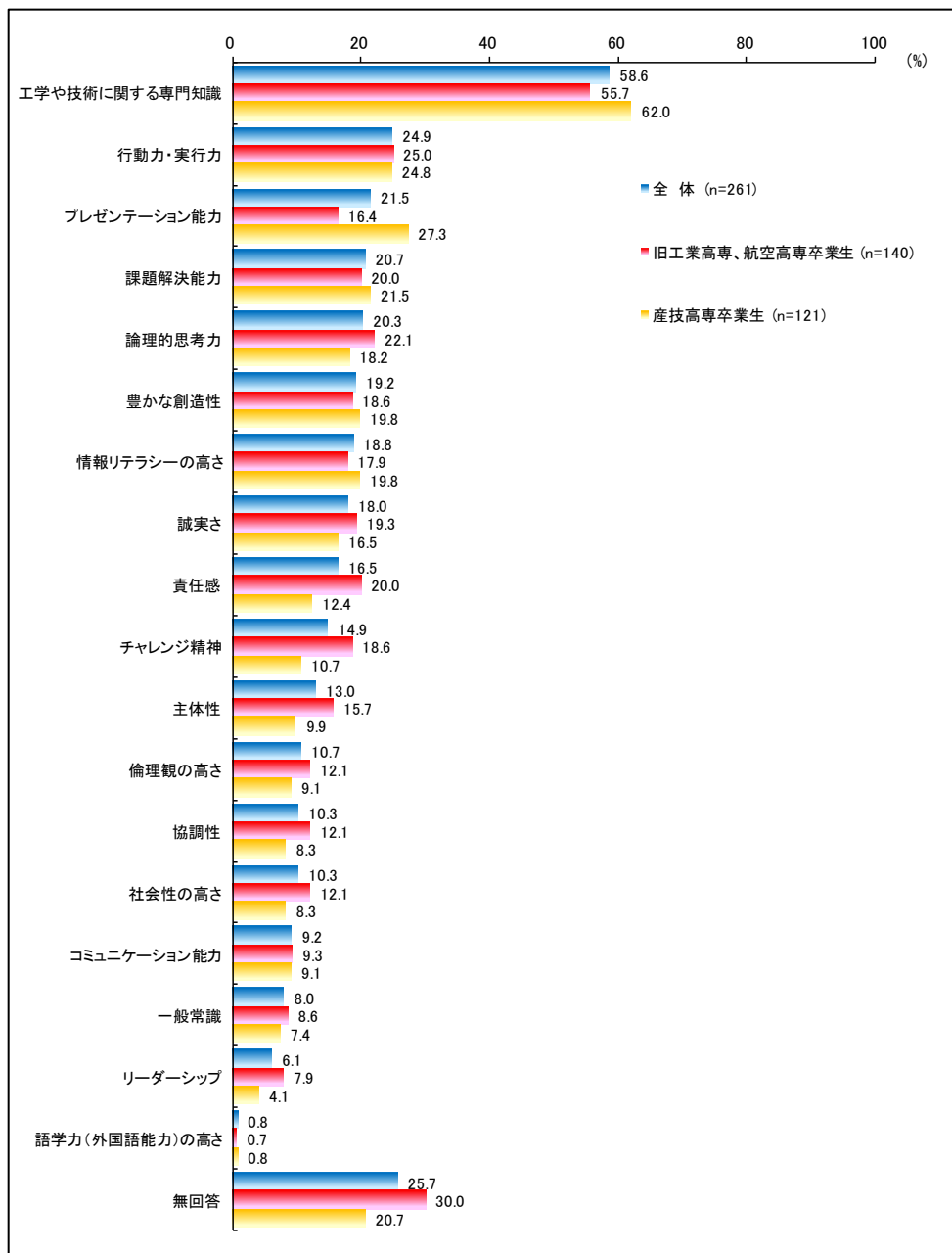


(6) 大学生と比べてより優れている「資質、能力、態度」

大学生と比べて優れていると思われる資質や能力、態度については、「工学や技術に関する専門知識 (59%)」、「行動力・実行力 (25%)」、「プレゼンテーション能力 (22%)」の順となっている。

旧工業高専、航空高専卒業生は「責任感」、「チャレンジ精神」などの資質を、産技高専卒業生は「プレゼンテーション能力」、「工学や技術に関する専門知識」などの能力を挙げる割合が高い。

【大学生と比べてより優れている資質、能力、態度】



(7) 本校の「本科」の教育に対する取り組みとして注力すべきもの

本校での「本科」の教育に対する取り組みについて最も注力すべきものをみると、「図面の読み書きや加工法、回路設計及びプログラミング等の提案ができる実務的実践能力の育成 (46%)」、「大学とは異なる、徹底的なものづくり実践教育 (36%)」、「コミュニケーション能力の育成 (26%)」の順となっている。

前回調査、企業調査で最も注力すべき項目としては「コミュニケーション能力の育成」で、今回の調査でも上位の項目に挙げられている。

統合・再編前後別では、両卒業生とも上位の項目は同じであるが、産技高専卒業生は「図面の読み書きや加工法、回路設計及びプログラミング等の提案ができる実務的実践能力の育成」の割合が旧工業高専・航空高専卒業生に比べて非常に高い。

【本校の「本科」の教育に対する取組として最も注力すべきこと】 <選択について> 今回調査：最大3つまで
 前回調査：最も強く望まれるもの
 企業調査：最大5つまで

今回調査 (n=261)		■ 旧工業高専、航空高専卒業生 (n=140) ■ 産技高専卒業生 (n=121)		前回調査 (n=171)	企業調査 (n=286)
1位	図面の読み書きや加工法、回路設計及びプログラミング等の提案ができる実務的実践能力の育成 46.0%	41.4	51.2	コミュニケーション能力の育成 25.1%	コミュニケーション能力の育成 72.0%
2位	大学とは異なる、徹底的なものづくり実践教育 36.0%	35.0	37.2	課題解決型学習等による問題発見・解決能力の育成 21.6%	図面の読み書きや加工法、回路設計及びプログラミング等の提案ができる実務的実践能力の育成 57.0%
3位	コミュニケーション能力の育成 26.4%	24.3	28.9	大学とは異なる、徹底的なものづくり実践教育 17.0%	豊かな人間形成に向けた人間力の育成 55.2%
4位	国際社会で通用する英語力の育成 23.4%	24.3	22.3	図面の読み書きや加工法、回路設計及びプログラミング等の提案ができる実務的実践能力の育成 14.6%	課題解決型学習等による問題発見・解決能力の育成 51.0%
5位	実験・実習を通じた技術レポートや各種報告書の作成力の育成 23.0%	21.4	24.8	豊かな人間形成に向けた人間力の育成 14.0%	大学とは異なる、徹底的なものづくり実践教育 42.3%
6位	課題解決型学習等による問題発見・解決能力の育成 18.8%	17.9	19.8	国際社会で通用する英語力の育成 13.5%	プロジェクトの一員として働ける能力の育成 35.3%
7位	プロジェクトの一員として働ける能力の育成 15.3%	15.0	15.7	プロジェクトをまとめるリーダーシップの育成 9.9%	プロジェクトをまとめるリーダーシップの育成 24.8%
8位	より特化した専門的・先進的な技術教育 14.2%	16.4	11.6	長期のインターンシップによる実務訓練 9.9%	より特化した専門的・先進的な技術教育 23.8%
9位	豊かな人間形成に向けた人間力の育成 12.6%	13.6	11.6	部活動や同好会活動等の学内活動の充実 9.4%	各種の専門的な資格の積極的な取得への支援 22.7%
10位	各種の専門的な資格の積極的な取得への支援 12.6%	12.9	12.4	実験・実習を通じた技術レポートや各種報告書の作成力の育成 8.8%	実験・実習を通じた技術レポートや各種報告書の作成力の育成 20.3%
11位	工場見学・インターンシップ・企業研究等のキャリア支援教育 10.7%	10.7	10.7	プロジェクトの一員として働ける能力の育成 8.8%	国際社会で通用する英語力の育成 11.9%
12位	部活動や同好会活動等の学内活動の充実 10.7%	12.9	8.3	より特化した専門的・先進的な技術教育 7.0%	部活動や同好会活動等の学内活動の充実 7.7%
13位	海外研修旅行や留学等による具体的体験に基づく国際感覚の育成 9.6%	10.0	9.1	工場見学・インターンシップ・企業研究等のキャリア支援教育 7.0%	工場見学・インターンシップ・企業研究等のキャリア支援教育 6.6%
14位	プロジェクトをまとめるリーダーシップの育成 9.2%	7.1	11.6	各種の専門的な資格の積極的な取得への支援 6.4%	本科(5年)に専攻科(2年)を加えたより高度な技術教育 6.3%
15位	本科(5年)に専攻科(2年)を加えたより高度な技術教育 7.7%	7.1	8.3	海外研修旅行や留学等による具体的体験に基づく国際感覚の育成 5.3%	海外研修旅行や留学等による具体的体験に基づく国際感覚の育成 3.5%
16位	長期のインターンシップによる実務訓練 7.3%	5.7	9.1	本科(5年)に専攻科(2年)を加えたより高度な技術教育 1.8%	長期のインターンシップによる実務訓練 3.5%
17位	ボランティア活動等の学外活動の充実 1.5%	1.4	1.7	ボランティア活動等の学外活動の充実 1.2%	ボランティア活動等の学外活動の充実 1.0%

5. 本校のイメージや今後の取り組みについて

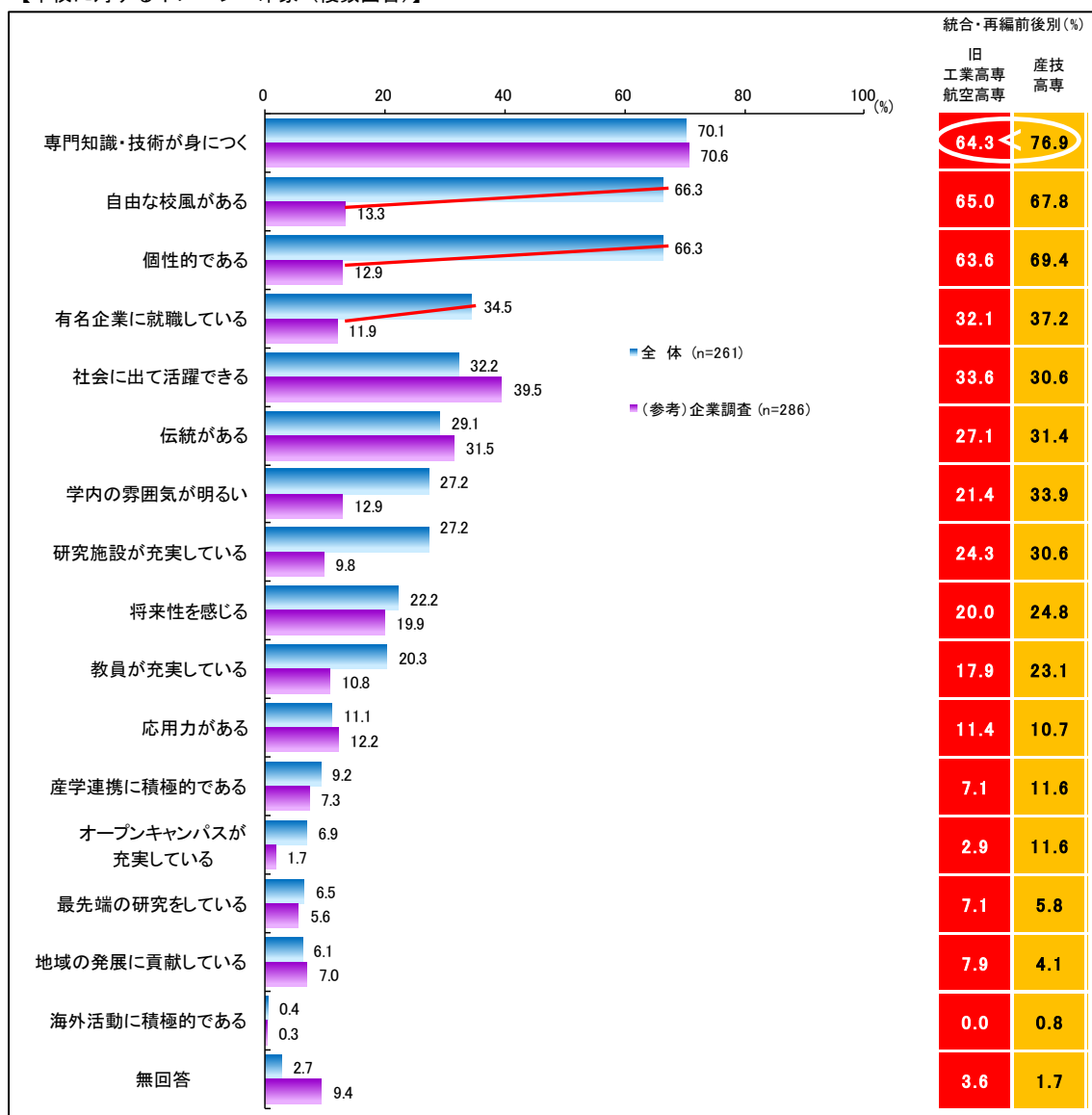
(1) 本校のイメージ

卒業生が持っている本校のイメージは、「専門知識・技術が身につく（70%）」、「自由な校風がある（66%）」、「個性的である（66%）」の順となっている。

企業が持っている本校のイメージをみると、「専門知識・技術が身につく（71%）」というイメージが最も高く、次いで「社会に出て活躍ができる（40%）」となり、専門知識が身に付く以外のイメージはあまり強くない。また、「自由な校風がある」、「個性的である」、「有名企業に就職している」というイメージは今回の調査結果と大きなギャップがある。

産技高専卒業生の「専門知識・技術が身につく」というイメージが非常に高く、旧工業高専・航空高専卒業生との割合の差が大きい。

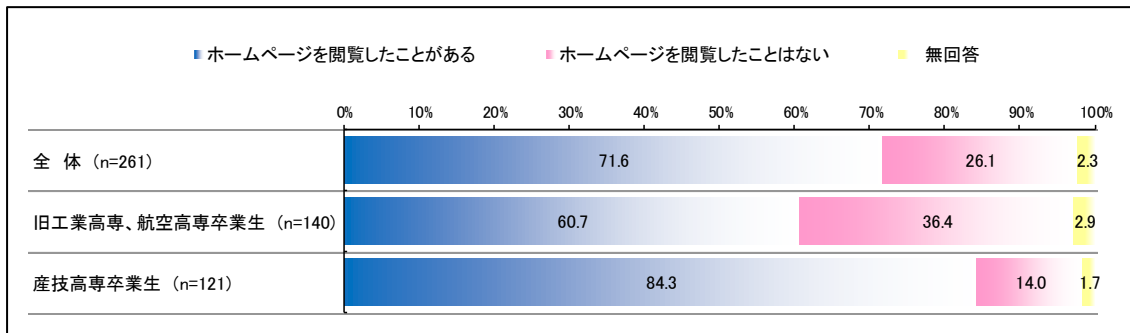
【本校に対するイメージ・印象（複数回答）】



(2) 本校のホームページの閲覧状況

ホームページの閲覧状況をみると、閲覧したことがあるのは全体で7割を占める。産技高専卒業生の方が閲覧をしている割合が高く、旧工業高専・航空高専卒業生との差は大きい。

【本校のホームページの閲覧状況】



【本校からの情報発信に関する主な要望】

旧工業高専、航空工業高専卒業生

性・年齢	コメント内容
男性 23歳	全同好会の活動内容の詳細
男性 24歳	課外学習への取り組み、成果の記録。／在校生或いは卒業生の参加する企画の通知。
男性 24歳	学生が学外で行った、あるいは自発的に行った活動。
男性 25歳	個々の卒業研究について、内容や成果など。
男性 25歳	ロボコン等の高専ならではの活動写真
男性 25歳	毎年の進学先、就職先
男性 25歳	高専という学校そのものを知らない人が多いので、世の中の人知ってもらうための情報発信が必要だと思います。
男性 25歳	教員の着任及び離任情報／目立った研究成果の周知／着任教員からの抱負などの文章
男性 26歳	専門(工学)で実施している、講義・実習内容について。
男性 26歳	退職する教員の情報、送別会等があればその情報
男性 27歳	中学生が判断できるかわかりませんが、4、5年生で多くの時間を過ごすことになる研究室の雰囲気、研究内容について紹介があれば良いと感じる。
男性 29歳	同好会活動の中には、高専の名前を広めているものもあるので、その成果も発信してほしい。特に、都立高専の技術力の高さが認められている同好会もある。
男性 28歳	高専祭等イベントの情報、部活動の報告。
男性 29歳	教員(あるいは職員も含めて)の顔と名前がわかるようにホームページ等で発信してほしい。
男性 30歳	退職予定の先生を定年前に、大空会の通知で教えて欲しい、あいさつに付ける為。
男性 30歳	卒業生に求める事(こうしたアンケートなど)があれば、今後も協力していきたいので、積極的に発信してほしい。
男性 31歳	3年制の高校との違いは、大きな有利部分なので高専の存在アピールを高専全体でやってよいと思います高校生とは、またちがうという感覚がアピールポイントだと思います 当時同年代の他校の友人と比べると高専が良い教育受けてるなという感じがありました。
男性 31歳	教員の研究について／一般の方へ内部の公開
男性 31歳	手紙
男性 32歳	卒業生に向けての情報よりこれからの学生になる中学生等に広まるような分かりやすい情報の発信の仕方を生かしていただきたい。
女性 25歳	ロボコンなどのイベント参加事業の案内などの情報。会社とタイアップしている研究の案内情報などが欲しいです。
女性 25歳	部活動や同好会の活動内容。卒業研究の内容など、現在の技術力の公開。
女性 28歳	就職、進学情報、就職率、就職先一覧、進学も同様、インターンシップの人数や企業、中退等も。
女性 30歳	DM。(メールだと、数が多すぎてわからない為)→学校のイベントや、取り組みについて(写真がある方が見やすいし、読みやすい、イメージしやすい)

産業技術高専卒業生

性・年齢	コメント内容
男性 20歳	ツイッターやfacebook等のSNSをかっつうする。
男性 20歳	どんな勉強をするのか(専門の内容を具体的に)。工業高校と高専の違い。
男性 21歳	各研究室毎に、就職先、進学先を開示してくれると、研究室を決める判断材料になるので良いと思う。
男性 21歳	各コースのカリキュラムについて卒業生の意見を聞いて、それを反映してほしい。
男性 22歳	公式facebook。(教員は公式の別アカウントを使用)、卒業生用のメールマガジン、各種展示会への出展。
男性 22歳	インターネットからの証明書発行手続き。(多くの大学は即日ですべてしてくれますよ)
男性 22歳	学内行事の様子を写真、文章を用いてホームページに記載する。
男性 22歳	就職に強いというイメージ(なぜなら最近では他の学校と違ってこんな教育をしているからだと伝えるものを発信してほしい。)
男性 22歳	ロボコンやプログラム甲子園など、技術系競技会での学生の活躍
男性 22歳	食堂のメニュー、研究について詳しく。
男性 22歳	年度ごとの就職・進学率
男性 22歳	災害時の対応。特に台風接近時の開校の是非の連絡が直前になってようやくされるようではとても話にならない。
男性 22歳	取得できる資格一覧、シラバス、過去5年間の就職先と進学先一覧(コース別)。
男性 22歳	専門科目でどのような内容を学んでいるのか、実習でどのような物を作っているか
男性 24歳	研究施設の紹介／カリキュラムの紹介(具体的な内容を含め)
女性 21歳	知る人ぞ知る的な、大きく広告せず狭く濃い人気をキャッチしてほしい
女性 23歳	どんな行事が行われているか(中学生がどれだけ内部を知るチャンスがあるか)／学ぶためのステージがどれだけ用意されているか。(授業、部活、研究、など)・先生紹介とか。

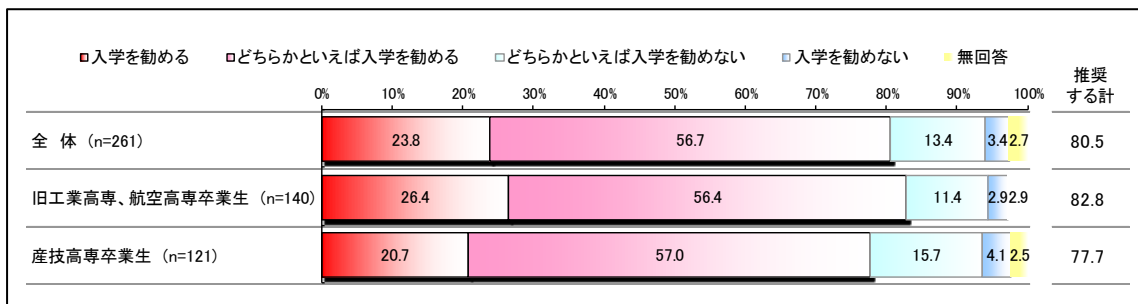
(3) 本校の入学推奨意向

知り合いなどに対する本校の入学推奨意向は、「入学を勧める（24%）」と「どちらかといえば入学を勧める（57%）」とを足した推奨意向は81%と高い結果となった。

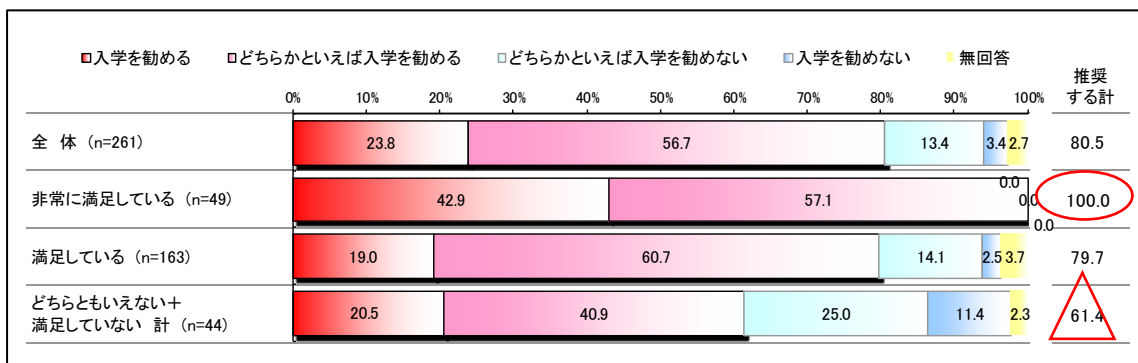
統合・再編前後別では、旧工業高専・航空高専卒業生の方が入学推奨意向は高い。

本校に対する全体満足度別では、非常に満足している卒業生は全員入学を勧める」と回答しているが、満足をしていない層（どちらともいえない+満足していない計）は推奨する割合が6割と低くなっている。

【本校の入学推奨意向】



【本校の入学推奨意向：本校全体満足度別】



第2部 調査結果の要約

1. 調査結果の特徴

本校卒業生の現在の就労状況

- ✓ 卒業生の現在の就労状況は会社員が6割、うち4割半ばは1000人以上の企業で働いている。
- ✓ 主な業種は製造業で、主な職種は設計、メンテナンス、研究・開発とほぼ同じ割合。
- ✓ 現在の勤め先での在籍期間は2年目、3年目が主流。産技高専卒業生では6割以上を占める。
- ✓ 年収は400万円未満で6割以上を占める。
- ✓ 現在の仕事に満足している人は6割を占め、大規模な企業ほど就労満足度は高い。但し、職種により満足度の違いがみられ、営業・サポート部門での満足度は、他の部門に比べてやや低い。
- ✓ 離職経験ありは全体の1割程度。離職理由は収入や労働環境の悪さで、年代が上がるとキャリアアップなどもみられる。

在学中の生活と満足度について

- ✓ 学校生活においては、専門科目の実験・実習や講義、教育施設・設備に対する満足度が高い。特に産技高専卒業生の教育施設・設備に対する満足度は高い。
- ✓ 在学中に取り組んだこととして、部活動や同好会の活動、勉強などをあげる卒業生が多く、特に勉強については、前回の調査を上回る。
- ✓ 本校に対する満足度は8割の卒業生が満足しており、本校の卒業生を採用している企業の卒業生に対する満足度も8割近くを占め、採用者とのギャップはみられない。
- ✓ 研究指導教員に対する満足度は、7割以上の卒業生が満足している。特に産技高専卒業生の満足度は高く、「非常に満足している」が4割近くを占める。
- ✓ 在学中に取得した主な資格は電気工事士、危険物取扱者など。今後取得しておいた方が良いと思うのはTOEIC。

進路指導について

- ✓ 進路の主な相談相手は親。担任教員へは約半数。研究の指導教員は4割弱。
- ✓ 就職先決定時における重視点は、安定性、業種、年収などの割合が高い。前回の調査と比べて「年収」の割合が高くなり、「就職先の専門分野との関連」が低くなっている。
- ✓ 本校の進路支援の満足度は7割弱、産技高専卒業生の方が満足度は上回る。

本校の教育方針や教育内容について

- ✓ 本校の教育目標に対する達成感で評価が高いのは工学的知識・技術の基礎、基本の習得であるが、本校卒業生を採用している企業側の達成感とはギャップがある。
- ✓ 本校での授業や活動で身に付けた資質、能力、態度として、工学や技術などの専門知識が非常に高く、全体の3/4が身に付けたと回答。産技高専卒業生は、旧工業高専・航空高専卒業生に比べ協調性やプレゼンテーション能力などの取得の割合が高い。
- ✓ 本校で学んで役に立っている能力は、工学や技術に関する専門知識が挙げられている。
- ✓ 本校の卒業生が後輩に期待している資質や能力は、コミュニケーション能力が最も期待されている。
- ✓ 企業側から期待されている資質や能力は、卒業生の期待値が上位にある語学能力の高さはあまり期待されておらず、期待値が中位にある誠実さが、最も期待している資質となっている。
- ✓ 他の高専より優れているものは特筆するところはないが、大学生と比べて優れているのは、工学や技術に関する専門知識と半数以上が自負している。
- ✓ 本校の「本科」の教育に対する取り組みとして最も注力すべきこととしては、実務的実践能力の育成、大学と差別化できる徹底的なものづくり実践教育、コミュニケーション能力の育成など。コミュニケーション能力は前回の調査、企業調査でも最も注力すべき取組として挙げられている。

本校のイメージや今後の取り組みについて

<本校のイメージ>

- ✓ 本校の卒業生が持つ本校のイメージは、専門知識・技術が身につく、自由な校風がある、個性的であるなど。企業が持つ本校のイメージは専門知識・技術が身につくが突出している。

<ホームページ閲覧状況>

- ✓ 本校のホームページの閲覧状況は、卒業生の7割がみたことがあると回答。産技高専卒業生は8割以上閲覧しているが、旧工業高専・航空高専卒業生では6割にとどまる。

<本校の入学推奨意向>

- ✓ 本校の入学を勧めるという卒業生は2割、どちらかといえば入学を勧めると合わせた推奨意向は8割を占め、特に旧工業高専・航空高専卒業生の方が産技高専卒業生より推奨意向が高い。
- ✓ 本校に対して満足度の高い人は推奨意向も高くなっている。

2. 調査結果のまとめ

本調査のまとめ

- ✓ 本校の卒業生の就労状況は6割以上が満足と回答。年収は時代の流れで前回調査をやや下回っており、**就職では安定性を重視する傾向**にある。
- ✓ 卒業生の多くは卒業（修了）コースに対する全体満足度が高く、特に非常に満足している人たちは、**勉強と部活動や同好会活動を両立して充実した学校生活送った人が多い傾向**にある。
- ✓ 教育目標に対する達成感は、「**工学的な知識や技術の基礎が身につけていること**」は高いが、「**国際的に活躍する基礎となる英語力を身に付ける**」は非常に低い。この傾向は企業調査の結果と同じである。
- ✓ 本校の卒業生が後輩に期待している資質、能力、態度は、**コミュニケーション能力への期待が最も大きい**。
- ✓ 今回の調査、前回の調査及び企業調査の結果から本科で取り組む教育の課題は「**コミュニケーション能力の育成**」、「**図面の読み書きや加工法、回路設計及びプログラミング等の提案ができる実務的実践能力の育成**」である。

第3部 資料編

■ アンケート調査票原票

卒業生に関するアンケート調査

<ご回答にあたってのお願い>

- アンケート内に記載のある本校とは、「東京都立産業技術高等専門学校」を指します。また本校の統合・再編前の組織である「東京都立工業高等専門学校」、「東京都立航空工業高等専門学校」についても本校に含めてお答えください。
- アンケート内の「本科」、「専攻科」については、以下の通りです。
本科：高専の通常の教育課程（5年）。旧東京都立工業高等専門学校・東京都立航空工業高等専門学校を含む
専攻科：本科（5年）終了後、さらに2年間の高度な専門知識及び技術を学ぶ教育課程
- ご回答は、下記のとおりをお願いいたします。
 - ①回答が選択式の場合
 - 該当する選択枝の番号（数字）に○をお付けください。1つだけに○を付ける形式と、あてはまるもの複数に○を付ける形式があります。各設問の指示に従い○をお付けください。
 - 選択式の設問の選択枝の中で「その他」に○を付けた場合、横の（ ）内にその他の内容をご自由にお書きください。
 - ②回答が数字の記入の場合
枠内に適切な数字をご記入ください。
 - ③回答が自由形式の場合
枠内に自由なお考えやご意見をご記入ください。

1. あなたご自身についてお伺いいたします

Q1. 性別をお教えてください。

男性	女性
1	2

Q2. 年齢をお教えてください。

歳

Q3. 卒業年度・卒業校（キャンパス）・卒業学科（コース）をお教えてください。
（専攻科修了の場合 修了年度・修了キャンパス、専攻コースをお教えてください）

本科卒業	卒業年度	卒業校（キャンパス）	卒業学科／コース
	年度		
専攻科修了	修了年度	修了校（キャンパス）	専攻コース
	年度		

Q4. 本校に入学した時の入試の形態について、あてはまるものをお選びください。（○は1つ）

推薦	学力	編入	転入
1	2	3	4

Q5. 卒業後の進路について、あてはまるものをお選びください。（○は1つ）

就職	進学	その他（ ）
1	2	3

2. 現在の就業状況について

Q6. 現在の職業について、あてはまるものをお選びください。（○は1つ）

会社役員	公務員	自営業者	派遣社員	アルバイト・パートタイマー
1	2	3	4	5
専業主婦(夫)	学生	無職	その他（ ）	
6	7	8	9	

<Q6で「1」～「5」、「9」をご回答された方は次ページ **Q7**へお進みください。>

〔 1ページ Q6で「1」～「5」、「9」をご回答された方は、Q7へお進みください。
1ページ Q6で「6」～「8」を回答された方は、次ページ Q14へお進みください。 〕

現在お勤めしている会社について、または自営の方におたずねいたします

Q7. 在職期間をご記入ください。

年	ヶ月
---	----

Q8. 現在の年収について、あてはまるものをお選びください。(〇は1つ)

300万円未満	300～400万円未満	400～500万円未満	500～600万円未満	600～700万円未満
1	2	3	4	5
700～800万円未満	800～900万円未満	900～1000万円未満	1000万円以上	回答したくない
6	7	8	9	10

Q9. 現在の就労状況の満足度について、あてはまるものをお選びください。(〇は1つ)

非常に満足している	満足している	どちらともいえない	満足していない	全く満足していない
1	2	3	4	5

Q10. 現在のお勤め先の主な業種(日本標準産業分類に基づく)をあてはまるものをお選びください。(〇は1つ)

農業・林業	漁業	鉱業、採石業、砂利採取業	建設業
1	2	3	4
製造業	電気・ガス・熱供給・水道業	情報通信業	運輸業、郵便業
5	6	7	8
卸売・小売業	金融業・保険業	不動産業、物品賃貸業	学術研究、専門・技術サービス業
9	10	11	12
宿泊業、飲食サービス業	生活関連サービス業、娯楽業	教育、学習支援業	医療、福祉
13	14	15	16
複合サービス事業	サービス業(他に分類されないもの)	公務(他に分類されるものを除く)	分類不能の産業
17	18	19	20

Q11. 現在のお勤め先の従業員(正社員)数について、あてはまるものをお選びください。(〇は1つ)

100人未満	100～500人未満	500～1000人未満	1000～5000人未満	5000人以上
1	2	3	4	5

Q12. 現在のお勤め先の職種について、あてはまるものをお選びください。(〇は1つ)

生産技術	設計	研究・開発	メンテナンス	品質管理	製造
1	2	3	4	5	6
SE・PG	設備	営業	サポート	その他()	
7	8	9	10	11	

Q13. 現在のお勤め先の採用当時の職種について、あてはまるものをお選びください。(〇は1つ)

生産技術	設計	研究・開発	メンテナンス	品質管理	製造
1	2	3	4	5	6
SE・PG	設備	営業	サポート	その他()	
7	8	9	10	11	

全員の方におたずねいたします

3. 離職状況について

Q14. 離職の経験について、あてはまるものを選んでください。(数字に○を1つ)

離職経験あり(離職の回数もご記入ください)	離職経験なし
1 → 離職回数(回)	2

Q14-1. (Q14で「1」を選択した方に) 離職した主な理由を具体的に記入ください。

4. 在学中の生活と満足度について

Q15. 「本科」での学生生活の満足度について、あてはまるものをお選びください。(各々で○は1つ)

	非常に満足していた	満足していた	どちらともいえない	満足していなかった	全く満足していなかった
専門科目の講義について	1	2	3	4	5
専門科目の実験・実習について	1	2	3	4	5
インターンシップについて	1	2	3	4	5
卒業研究について	1	2	3	4	5
英語系(英用英語、英語表現など)について	1	2	3	4	5
国語系(国語I~III、日本語表現法など)について	1	2	3	4	5
人文社会系一般科目について	1	2	3	4	5
自然科学系一般科目について	1	2	3	4	5
教育施設・設備について	1	2	3	4	5
厚生施設・設備について	1	2	3	4	5
課外活動について	1	2	3	4	5

Q16. 「専攻科」での学生生活の満足度について、あてはまるものをお選びください。(各々で○は1つ)

	非常に満足していた	満足していた	どちらともいえない	満足していなかった	全く満足していなかった
専門科目の講義について	1	2	3	4	5
専門科目の実験・実習について	1	2	3	4	5
インターンシップについて	1	2	3	4	5
特別研究について	1	2	3	4	5
英語について	1	2	3	4	5
国語について	1	2	3	4	5
人文社会系一般科目について	1	2	3	4	5
自然科学系一般科目について	1	2	3	4	5
教育施設・設備について	1	2	3	4	5
厚生施設・設備について	1	2	3	4	5

Q17. 在学中に積極的に取り組んだものは何でしょうか。あてはまるもの全てをお選びください。(〇はいくつでも)

勉強	部活動・同好会活動	アルバイト	インターンシップ	ボランティア
1	2	3	4	5
特になし	その他 ()			
6	7			

Q18. 卒業(修了)したコースの全体的な満足度について、あてはまるものをお選びください。(〇は1つ)

非常に満足している	満足している	どちらともいえない	満足していない	全く満足していない
1	2	3	4	5

Q19. 卒業(特別)研究の指導教員の満足度について、あてはまるものをお選びください。(〇は1つ)

非常に満足している	満足している	どちらともいえない	満足していない	全く満足していない
1	2	3	4	5

5. 資格取得について

Q20. 資格の取得状況について次の①～④の項目ごとにお教えてください。(資格は具体的にご記入ください)

① 在学中に取得した資格	1 なし
② 卒業後に取得した資格	1 なし
③ 在学中に取っておけばよかったと思う資格	1 特になし
④ 今後取得したほうが良いと思う資格	1 特になし

6. 進路選択について

Q21. 本校の進路支援(就職・進学)の満足度について、あてはまるものをお選びください。(〇は1つ)

非常に満足している	満足している	どちらともいえない	満足していない	全く満足していない
1	2	3	4	5

Q22. あなたが就職先や進学先を検討するにあたり、どなたに相談しましたか。あてはまるものを全てをお選びください。(〇はいくつでも)

親	兄弟	親戚	担任教員	卒業(特別)研究の指導教員
1	2	3	4	5
先輩	友人・知人	その他 ()		相談なし(自分自身で決定)
6	7	8		9

Q23. あなたが就職先や進学先を決定する上で重視したことは何でしょうか。あてはまるものを全てをお選びください。(〇はいくつでも)

就職先の年収(給与)	就職先の会社の雰囲気	就職先の先輩からのアドバイス	就職先の専門分野との関連
1	2	3	4
就職先の知名度やイメージ	就職先の会社の安定性	就職先の福利厚生	就職先の業種
5	6	7	7
進学先の偏差値	進学先の研究内容	進学先の就職率	進学担当教員からのアドバイス
8	9	10	11
その他 ()			
12			

7. 本校の教育方針・内容について

本校では教育目標を以下のように定めております。

本科「ものづくり工学科」

(実践力)

実践的技術教育を通じて、工学的知識・技術の基本を備え新しい“もの”の創造・開発に粘り強く挑戦できる技術者を育成する。

(基礎力)

高度な専門知識を学ぶための基礎的学力や技能を備えた技術者を育成する。

(人間性・社会性)

豊かな教養、技術者としての倫理観を身につけさせ、社会に貢献できる広い視野を持った技術者を育成する。

(コミュニケーション力)

産業のグローバル化に伴い、国際社会において自分の考えを表現できる表現力やコミュニケーション力を備えた技術者を育成する。

(創造力)

地域産業の発展に貢献するため、課題探究能力を有し、設定した課題に向かって果敢に挑戦できる技術者を育成する。

専攻科「創造工学専攻」

(基礎力)

学士の学位を取得できる能力を有し、より高度な専門知識を学ぶために必要な基礎学力を備えた技術者を育成する。

(実践力)

自ら課題を設定し、解決することができる技術者を育成する。

(自己表現力)

国際社会における自己表現力を備えた技術者を育成する。

Q24. 上記教育目標に関連する各項目について、あなたが本校で学んだことによりどの程度達成したでしょうか。
あてはまるものを各項目1～5の中から1つずつお選びください。

	十分に 達成した	ある程度は 達成した	どちらとも いえない	あまり 達成 していない	全く 達成 していない
① 工学的知識・技術の基礎、基本が身についている	1	2	3	4	5
② 進んで課題を発見し、解決しようとする姿勢がみられる	1	2	3	4	5
③ 豊かな教養と倫理観が身につけており、広い視野を持っている	1	2	3	4	5
④ 国際社会で活躍する基礎となる英語力が身につけている	1	2	3	4	5
⑤ 自らの考えを表現できるコミュニケーション力が身につけている	1	2	3	4	5

Q25. 下記の「資質」「能力」「態度」に関する各項目について、①から⑤のそれぞれの設問の1～18までの選択肢の中からあてはまるもの全てをお選びください。(〇はいくつでも)

	① 本校での 授業や活動を 通じて身に 付けたもの	② 卒業後に 役に立って いるもの	③ 後輩に 期待 するもの	④ 他の高専生 に比べて 優れて いるもの	⑤ 大学生と 比べて 優れて いるもの
1 工学や技術に関する専門知識	1	1	1	1	1
2 行動力・実行力	2	2	2	2	2
3 責任感	3	3	3	3	3
4 協調性	4	4	4	4	4
5 チャレンジ精神	5	5	5	5	5
6 コミュニケーション能力	6	6	6	6	6
7 豊かな創造性	7	7	7	7	7
8 主体性	8	8	8	8	8
9 誠実さ	9	9	9	9	9
10 論理的思考力	10	10	10	10	10
11 一般常識	11	11	11	11	11
12 リーダーシップ	12	12	12	12	12
13 情報リテラシーの高さ	13	13	13	13	13
14 語学力(外国語能力)の高さ	14	14	14	14	14
15 プレゼンテーション能力	15	15	15	15	15
16 課題解決能力	16	16	16	16	16
17 倫理観の高さ	17	17	17	17	17
18 社会性の高さ	18	18	18	18	18

Q26. 本校の「本科」の教育に対する取り組みについて、どのようなことを注力すべきと思いますか。以下の各項目から最も注力すべきものを3つまでの範囲でお選びください。

① 図面の読み書きや加工法、回路設計及びプログラミング等の提案ができる実務的実践能力の育成	1
② より特化した専門的・先進的な技術教育	2
③ 本科(5年)に専攻科(2年)を加えたより高度な技術教育	3
④ 課題解決型学習等による問題発見・解決能力の育成	4
⑤ 大学とは異なる、徹底的なものづくり実践教育	5
⑥ 工場見学・インターンシップ・企業研究等のキャリア支援教育	6
⑦ 長期のインターンシップによる実務訓練	7
⑧ プロジェクトをまとめるリーダーシップの育成	8
⑨ プロジェクトの一員として働ける能力の育成	9
⑩ 豊かな人間形成に向けた人間力の育成	10
⑪ コミュニケーション能力の育成	11
⑫ 実験・実習を通じた技術レポートや各種報告書の作成力の育成	12
⑬ 国際社会で通用する英語力の育成	13
⑭ 海外研修旅行や留学等による具体的体験に基づく国際感覚の育成	14
⑮ 各種の専門的な資格の積極的な取得への支援	15
⑯ 部活動や同好会活動等の学内活動の充実	16
⑰ ボランティア活動等の学外活動の充実	17
⑱ その他(具体的にお書きください) ()	18

<前ページ Q26で「3」を選択した方におききます。>

Q26-1. 「専攻科」で注力すべき教育の取り組みはどのようなことですか。
最もあてはまるものを1つお選びください。

① 高度な専門知識	1
② 自ら課題を発見できる能力	2
③ 自ら問題を解決する能力	3
④ ディベートする能力	4
⑤ グループなどをまとめる調整力	5
⑥ 海外での仕事を積極的に受け入れる姿勢	6
⑦ その他（具体的にお書きください） ()	7

8. <全員の方へ> 本校のイメージや今後の取組みについて

Q27. 本校のイメージ、印象としてあてはまるもの全てをお選びください。（〇はいくつでも）

伝統がある	自由な校風がある	学内の雰囲気明るい	個性的である
1	2	3	4
専門知識・技術が身につく	社会に出て活躍できる	有名企業に就職している	最先端の研究をしている
5	6	7	8
応用力がある	研究施設が充実している	地域の発展に貢献している	産学連携に積極的である
9	10	11	12
オープンキャンパスが充実している	海外活動に積極的である	将来性を感じる	教員が充実している
13	14	15	16

Q28. 本校のホームページの閲覧について、あてはまるものをお選びください。（〇は1つ）

ホームページを閲覧したことがある	ホームページを閲覧したことはない
1	2

Q29. 本校からの情報発信としてどのようなものをお求めになりますか。発信してほしい内容について具体的にご記入ください。

Q30. 本校への入学を、お知り合いの方などに勧めたいと思いますか。あてはまるものをお選びください。（〇は1つ）

入学を勧める	どちらかといえば 入学を勧める	どちらかといえば 入学を勧めない	入学を勧めない
1	2	3	4

アンケートは以上となります

このたびはアンケート調査にご協力いただきまして誠にありがとうございました。ご回答いただきました皆さまの貴重なご意見について理解を深め、今後の本校の教育と技術者育成に役立てていきたいと考えております。

今後とも宜しくお願ひ申し上げます。

尚、ご回答いただいた当アンケート用紙は、調査票に同封いたしました返信用封筒（切手不要）にてご返却くださいますよう、お願ひいたします。

■ 単純集計表

「卒業生に関するアンケート調査」

1. あなたご自身について

Q1 性別

全体	男性	女性
261 100.0	235 90.0	26 10.0

Q2 年齢

全体	20歳	21歳	22歳	23歳	24歳	25歳	26歳	27歳	28歳	29歳	30歳	31歳	32歳	無回答	平均(歳)
261 100	6 2.3	23 8.8	49 18.8	36 13.8	30 11.5	31 11.9	12 4.6	12 4.6	18 6.9	11 4.2	11 4.2	14 5.4	7 2.7	1 0.4	24.81

Q3 本科 卒業年度

全体	H14年度	H16年度	H18年度	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度
261 100	23 8.8	25 9.6	28 10.7	33 12.6	31 11.9	29 11.1	39 14.9	53 20.3

Q3 本科 卒業校

全体	品川キャンパス	荒川キャンパス
261 100.0	140 53.6	121 46.4

Q3 本科 卒業学科/コース

全体	機械工学科 (旧工業高専)	生産システム工学科	電気工学科	電子情報工学科	電子工学科	機械工学科 (旧航空高専)	航空工学科	機械システム 工学コース	生産システム 工学コース	電気電子 工学コース	電子情報 工学コース	情報通信 工学コース	ロボット 工学コース	航空宇宙 工学コース	医療福祉 工学コース	無回答
261 100.0	23 8.8	9 3.4	13 5.0	13 5.0	36 13.8	23 8.8	16 6.1	15 5.7	23 8.8	20 7.7	16 6.1	7 2.7	10 3.8	11 4.2	14 5.4	12 4.6

Q3 専攻科 卒業年度

全体	H14年度	H16年度	H18年度	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	無回答
22 100.0	-	-	-	3 13.6	-	2 9.1	3 13.6	6 27.3	8 36.4

Q3 専攻科 修了校

全体	品川キャンパス	荒川キャンパス	無回答
22 100.0	16 72.7	5 22.7	1 4.5

Q3 専攻科 専攻コース

全体	機械工学コース	電気電子工学コース	情報工学コース	航空宇宙工学コース	情報アーキテクチャ 接続コース	創造技術接続コース	専攻コース不明
22 100	11 50	5 22.7	2 9.1	1 4.5	-	-	3 13.6

Q4 入試形態

全体	推薦	学力	編入	転入
261 100.0	64 24.5	189 72.4	7 2.7	1 0.4

Q5 卒業後の進路

全体	就職	進学	その他	無回答
261 100.0	165 63.2	91 34.9	4 1.5	1 0.4

2. 現在の就業状況について

Q6 現在の職業

全体	会社員	公務員	自営業者	派遣社員	アルバイト・パートタイマー	専業主婦（夫）	学生	無職	その他	無回答
261	168	14	3	3	1	3	61	3	4	1
100.0	64.4	5.4	1.1	1.1	0.4	1.1	23.4	1.1	1.5	0.4

Q7 在職期間

全体	1年未満	1年以上2年未満	2年以上3年未満	3年以上4年未満	4年以上5年未満	5年以上6年未満	6年以上7年未満	7年以上8年未満	8年以上9年未満	9年以上10年未満	10年以上	無回答	全体	平均（年）
193	9	37	31	17	-	22	12	5	9	14	8	29	164	4.52
100.0	4.7	19.2	16.1	8.8	-	11.4	6.2	2.6	4.7	7.3	4.1	15	100.0	

Q8 年収

全体	300万円未満	300万円～400万円未満	400万円～500万円未満	500万円～600万円未満	600万円～700万円未満	700万円～800万円未満	800万円～900万円未満	900万円～1000万円未満	1000万円以上	回答したくない	無回答
193	46	83	41	9	6	1	-	1	-	3	3
100.0	23.8	43.0	21.2	4.7	3.1	0.5	-	0.5	-	1.6	1.6

Q9 就労状況満足度

全体	非常に満足している	満足している	どちらともいえない	満足していない	全く満足していない	無回答	平均
193	20	100	39	27	4	3	0.55
100.0	10.4	51.8	20.2	14.0	2.1	1.6	

※平均は「非常に満足している」（+2）～「全く満足していない」（-2）にそれぞれポイントを設定し、平均を算出した値

Q10 勤務先の主な業種

全体	農業・林業	漁業	砂利採取業	鉱業・採石業	建設業	製造業	給・水道業	電気・ガス・熱供給	情報通信業	運輸業、郵便業	卸売・小売業	金融業・保険業	業	不動産業、物品賃貸業	技術サービス業	学術研究、専門・技術サービス業	飲食サービス業	宿泊業、飲食サービス業	生活関連サービス業、娯楽業	教育、学習支援業	医療、福祉	複合サービス事業	サービス業	公務	分類不能の産業	無回答
193	-	-	-	11	87	10	24	10	4	-	-	23	2	3	3	3	3	2	3	3	3	3	7	2	1	
100.0	-	-	-	5.7	45.1	5.2	12.4	5.2	2.1	-	-	11.9	1.0	1.6	1.6	1.6	1.6	1.0	1.6	1.6	1.6	3.6	1.0	0.5		

Q11 勤務先従業員数

全体	1000人未満	1000人～5000人未満	5000人～10000人未満	10000人以上	無回答
193	26	51	26	34	53
100.0	13.5	26.4	13.5	17.6	27.5

Q12 勤務先職種

全体	生産技術	設計	研究・開発	メンテナンス	品質管理	製造	S・E・P・G	設備	営業	サポート	その他	無回答
193	14	36	22	29	12	17	16	10	5	8	22	2
100.0	7.3	18.7	11.4	15.0	6.2	8.8	8.3	5.2	2.6	4.1	11.4	1.0

Q13 採用当時の職種

全体	生産技術	設計	研究・開発	メンテナンス	品質管理	製造	S・E・P・G	設備	営業	サポート	その他	無回答
193	10	33	20	35	12	21	13	10	8	8	22	1
100.0	5.2	17.1	10.4	18.1	6.2	10.9	6.7	5.2	4.1	4.1	11.4	0.5

3. 離職状況について

	あり	なし	無回答	
全体	261 100.0	36 13.8	208 79.7	17 6.5

	1回	2回	3回	4回	5回	無回答	全体	平均(回)
全体	36 100.0	27 75.0	6 16.7	1 2.8	- -	1 2.8	35 100.0	1.34

4. 在学中の生活と満足度について

	Q15 「本科」での学生生活の満足度について							Q16 「専攻科」での学生生活の満足度について								
	全体	非常に満足していた	満足していた	どちらともいえない	満足していなかった	全く満足していなかった	無回答	平均	全体	非常に満足していた	満足していた	どちらともいえない	満足していなかった	全く満足していなかった	無回答	平均
専門科目の講義について	261 100.0	26 10.0	158 60.5	56 21.5	15 5.7	2 0.8	4 1.5	0.74	22 100.0	3 13.6	16 72.7	1 4.5	2 9.1	-	-	0.91
専門科目の実験・実習について	261 100.0	58 22.2	140 53.6	41 15.7	14 5.4	4 1.5	4 1.5	0.91	22 100.0	3 13.6	11 50.0	6 27.3	2 9.1	-	-	0.68
インターンシップについて	261 100.0	43 16.5	57 21.8	112 42.9	24 9.2	11 4.2	14 5.4	0.39	22 100.0	7 31.8	9 40.9	4 18.2	2 9.1	-	-	0.95
卒業(特別)研究について	261 100.0	56 21.5	105 40.2	62 23.8	22 8.4	12 4.6	4 1.5	0.67	22 100.0	8 36.4	8 36.4	3 13.6	2 9.1	1 4.5	-	0.91
英語系について	261 100.0	4 1.5	25 9.6	84 32.2	84 32.2	60 23.0	4 1.5	-0.67	22 100.0	-	3 13.6	8 36.4	5 22.7	6 27.3	-	-0.64
国語系について	261 100.0	24 9.2	57 21.8	110 42.1	40 15.3	25 9.6	5 1.9	0.06	22 100.0	1 4.5	3 13.6	13 59.1	2 9.1	2 9.1	1 4.5	-0.05
人文社会系一般科目について	261 100.0	24 9.2	74 28.4	107 41.0	37 14.2	14 5.4	5 1.9	0.22	22 100.0	1 4.5	4 18.2	12 54.5	3 13.6	1 4.5	1 4.5	0.05
自然科学系一般科目について	261 100.0	22 8.4	87 33.3	110 42.1	24 9.2	14 5.4	4 1.5	0.31	22 100.0	2 9.1	4 18.2	13 59.1	1 4.5	1 4.5	1 4.5	0.24
教育施設・設備について	261 100.0	75 28.7	119 45.6	47 18.0	10 3.8	6 2.3	4 1.5	0.96	22 100.0	4 18.2	12 54.5	2 9.1	2 9.1	1 4.5	1 4.5	0.76
厚生施設・設備について	261 100.0	40 15.3	112 42.9	76 29.1	21 8.0	5 1.9	7 2.7	0.63	22 100.0	3 13.6	10 45.5	4 18.2	3 13.6	1 4.5	1 4.5	0.52
課外活動について	261 100.0	40 15.3	77 29.5	104 39.8	23 8.8	12 4.6	5 1.9	0.43								

※平均は「非常に満足していた」(+2)～「全く満足していなかった」(-2)にそれぞれポイントを設定し、平均を算出した値

	勉強	部活動・同好会活動	アルバイト	インターンシップ	ボランティア	特になし	その他	無回答	
全体	261 100.0	109 41.8	131 50.2	68 26.1	24 9.2	12 4.6	33 12.6	36 13.8	5 1.9

	非常に満足している	満足している	どちらともいえない	満足していない	全く満足していない	無回答	平均	
全体	261 100.0	49 18.8	163 62.5	29 11.1	12 4.6	3 1.1	5 1.9	0.95

※平均は「非常に満足している」(+2)～「全く満足していない」(-2)にそれぞれポイントを設定し、平均を算出した値

	非常に満足している	満足している	どちらともいえない	満足していない	全く満足していない	無回答	平均	
全体	261 100.0	76 29.1	118 45.2	38 14.6	12 4.6	10 3.8	7 2.7	0.94

※平均は「非常に満足している」(+2)～「全く満足していない」(-2)にそれぞれポイントを設定し、平均を算出した値

5. 資格取得について

Q20資格取得状況 ①在学中に取得した資格

全	普通自動車運転免許	第一種電気工事士	第二種電気工事士	危険物取扱者乙種4類	英語検定準2級	CAD利用技術者試験2級	TOEIC	基本情報処理技術者	工業英検4級	ニストレータ	初級システムアドミニストレータ	第三種電気主任技術者	ラジオ音響技能検定3級	二級ボイラー技士	CG検定	工業英検3級	3次元CAD利用技術者試験2級	3級デジタル技術検定	英語検定2級	機械設計技術者3級	電気工事士	CAD利用技術者試験(基礎)	
261	19	18	18	16	12	8	6	5	5	5	5	5	4	4	3	3	2	2	2	2	2	2	1
100.0	7.3	6.9	6.9	6.1	4.6	3.1	2.3	1.9	1.9	1.9	1.9	1.5	1.5	1.1	1.1	1.1	0.8	0.8	0.8	0.8	0.8	0.4	

CAD利用技術者試験1級	CGエンジニア3級	ITパスポート	Linux技術者認定	アーク溶接作業者	アマチュア無線技士	ガス溶接作業者	クレーン運転士免許	デジタル技術検定2級	シングルスター	ドットコムマスター	講習	フォークリフト技能	マルチメディア検定エキスパート	応用情報処理技術者	機械設計技術者	技術士第一次試験機械部門	技術士補	玉掛け	国連英検C級	小型船舶操縦士4級	大型自動二輪車運転免許	第二種ME技術実力検定	第一級陸上特殊無線技士
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4

第三級アマチュア無線技士	第三種冷凍機械責任者	第二級海上特殊無線技士	陸上特殊無線技術士	なし
1	1	1	1	157
0.4	0.4	0.4	0.4	60.2

Q20資格取得状況 ②卒業後に取得した資格

全	許クレールン運転士免	4危険物取扱者乙種	玉掛け	基本情報処理技術	応用情報処理技術	ITパスポート	危険物取扱者	普通自動車運転免許	能講習	フォークリフト技能	TOEIC	エネルギー管理士	主任者	酸素欠乏危険作業	第三種電気主任技	第二級海上特殊無線技士	電気工事士	CENT	COMP TIA	ガス溶接作業者	タリシニングルマ	ドットコムマスタ	金属熱処理技能士	工事担任者
261	11	10	9	8	6	5	5	5	4	3	3	3	3	3	3	3	3	2	2	2	2	2	2	2
100.0	4.2	3.8	3.4	3.1	2.3	1.9	1.9	1.9	1.5	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	0.8	0.8	0.8	0.8	0.8	0.8	0.8

高圧電気取扱者	職長	第三級海上特殊無線技士	第二種冷凍機械責任者	中国語検定	理技士	1級管工事施工管理技士	1級計装士	2級機械検査技能士	3次元CAD利用技術者試験2級	部門審査初級(機械)	CADトレース技	CNA	JAVAプログラマ	認定	Linux技術者	VIPアドバイザー	エックス線作業主任者	カラーコピー	コンタクトセン	マネジラメント	栄養士	衛生管理者	学位
2	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
0.8	0.8	0.8	0.8	0.8	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4

機械保全技能士	技術士補	給水装置工事主任	研削といし取替試	航空工場検査員	高所作業車運転者	作業療法士	3級自動車整備士	自主保全士2級	自動車車体整備士	転車	車両系建設機械運転	消防設備士甲1類	消防設備士甲4類	消防設備点検資格者	情報セキュリティスペシャリスト	情報処理技術者	有機溶剤作業主任者	理学療法士	川崎重工ロボット	川崎重工ロボット	大型自動二輪車運転免許	大型特殊自動車運転免許	第一級陸上特殊無線技士	第三種冷凍機械責任者
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4

第二種電気工事士	第二種電気主任技	許中型自動車運転免	低圧電気取扱者	者鉄骨製作管理技術	特定化学物質作業主任者	特定高圧ガス取扱者	毒物劇物取扱責任者	二級ボイラー技士	二級自動車整備士	技術者	排水設備工事責任者	転免許	普通自動二輪車運転	富士住環境コ	放線線取扱主任者	防火・防災管理者	有機溶剤作業主任者	理学療法士	陸上特殊無線技	その他	資格不明	なし
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	4	169	
0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.8	1.5	64.8	

5. 資格取得について

Q20資格取得状況 ③在学中に取っておけばよかったと思う資格

全 体	TOEIC	第三種電気主任技術者	電気工事士	危険物取扱者	基本情報処理技術者	危険物取扱者乙種4類	CNA	ITパスポート	技術士補	技術士	玉掛け	工事担任者	初級システムアドミニストレータ	第二種ME技術実力検定	第二種電気主任技術者	普通自動車運転免許	陸上特殊無線技術士	1級管工事施工管理技術士	3次元CAD利用技術者試験2級	3次元CAD利用技術者試験(基礎)	CAD利用技術者試験1級	CAD利用技術者試験
261 100.0	19 7.3	19 7.3	12 4.6	6 2.3	5 1.9	4 1.5	3 1.1	3 1.1	3 1.1	2 0.8	2 0.8	2 0.8	2 0.8	2 0.8	2 0.8	2 0.8	2 0.8	1 0.4	1 0.4	1 0.4	1 0.4	1 0.4

CNP	TOEFL	エネルギー管理士	ガス溶接作業者	クレーン運転士免許	習	一級ボイラー技士	英語検定2級	英語検定準1級	応用情報処理技術者	機械設計技術者3級	情報処理技術者	職長	製図検定	第二種電気工事士	中小企業診断士	毒物劇物取扱責任者	その他	資格不明	特になし
1 0.4	1 0.4	1 0.4	1 0.4	1 0.4	1 0.4	1 0.4	1 0.4	1 0.4	1 0.4	1 0.4	1 0.4	1 0.4	1 0.4	1 0.4	1 0.4	1 0.4	11 4.2	3 1.1	160 61.3

Q20資格取得状況 ④今後取得したほうが良いと思う資格

全 体	TOEIC	電気工事士	第三種電気主任技術者	技術士	危険物取扱者	エネルギー管理士	技術士補	1級管工事施工管理技士	CNA	TOEFL	応用情報処理技術者	工事担任者	高度情報処理技術者試験	第二種ME技術実力検定	簿記2級	陸上特殊無線技術士	1級土木施工管理技士	3次元CAD利用技術者試験2級	3次元CAD利用技術者試験1級	CAD利用技術者試験	CENT	CNP
261 100.0	18 6.9	9 3.4	8 3.1	7 2.7	5 1.9	4 1.5	4 1.5	3 1.1	3 1.1	2 0.8	2 0.8	2 0.8	2 0.8	2 0.8	2 0.8	2 0.8	1 0.4	1 0.4	1 0.4	1 0.4	1 0.4	1 0.4

C G E ン ジ ニア 3 級	ITパスポート	PFT認定	X線技士	アマチュア無線技士	ガス主任技術者	ガス溶接作業者	カラーコーディネーター	クレーン運転士免許	データベースエンジニア	習	一級ボイラー技士	一級小型自動車整備士	一等航空整備士	学位	基本情報処理技術者	機械設計技術者	玉掛け	金属熱処理技能士	計量士	建築設備士	公害防止管理者	
1 0.4	1 0.4	1 0.4	1 0.4	1 0.4	1 0.4	1 0.4	1 0.4	1 0.4	1 0.4	1 0.4	1 0.4	1 0.4	1 0.4	1 0.4	1 0.4	1 0.4	1 0.4	1 0.4	1 0.4	1 0.4	1 0.4	1 0.4

航空特殊無線技士	省エネ環境診断士	情報セキュリティシヤリスト	情報処理技術者	色彩検定	製図検定	船舶操縦免許	総合無線通信士	大型自動車運転免許	第二種電気主任技術者	中小企業診断士	電気工事施工管理技士	特定高圧ガス取扱主任者	非破壊試験技術者資格	普通自動車運転免許	簿記3級	その他	資格不明	特になし
1 0.4	1 0.4	1 0.4	1 0.4	1 0.4	1 0.4	1 0.4	1 0.4	1 0.4	1 0.4	1 0.4	1 0.4	1 0.4	1 0.4	1 0.4	1 0.4	10 3.8	6 2.3	160 61.3

6. 進路選択について

Q21 進路支援（就職・進学）の満足度

全体	非常に満足している	満足している	どちらともいえない	満足していない	全く満足していない	無回答	平均
261	57	124	51	14	11	4	0.79
100.0	21.8	47.5	19.5	5.4	4.2	1.5	

Q22 就職先や進学先を検討する際の相談相手（複数回答）

全体	親	兄弟	親戚	担任教員	指導教員	卒業（特別） 研究の 指導教員	先輩	友人・知人	その他	相談なし （自分自身で決定）	無回答
261	175	17	9	126	100	38	76	28	31	2	
100.0	67.0	6.5	3.4	48.3	38.3	14.6	29.1	10.7	11.9	0.8	

※平均は「非常に満足している」（+2）～「全く満足していない」（-2）にそれぞれポイントを設定し、平均を算出した値

Q23 就職先や進学先を決定する上で重視したこと（複数回答）

全体	就職先の年収（給与）	就職先の会社の雰囲気	就職先の先輩からのアドバイス	就職先の専門分野との関連	就職先の知名度やイメージ	就職先の会社の安定性	就職先の福利厚生	就職先の業種	進学先の偏差値	進学先の研究内容	進学先の就職率	進学担当教員からのアドバイス	その他	無回答
261	60	59	25	60	52	89	51	85	23	58	24	28	42	3
100.0	23.0	22.6	9.6	23.0	19.9	34.1	19.5	32.6	8.8	22.2	9.2	10.7	16.1	1.1

7. 本校の教育方針・内容について

Q24 教育方針・内容において本校で学んだ達成感

	全体	十分に達成した	ある程度は達成した	どちらともいえない	あまり達成していない	全く達成していない	無回答	平均
①工学的知識・技術の基礎、基本が身についている	261	41	163	30	19	5	3	0.84
	100.0	15.7	62.5	11.5	7.3	1.9	1.1	
②進んで課題を発見し、解決しようとする姿勢がみられる	261	29	120	74	24	10	4	0.52
	100.0	11.1	46.0	28.4	9.2	3.8	1.5	
③豊かな教養と倫理観が身につけており、広い視野を持っている	261	21	87	99	37	13	4	0.26
	100.0	8.0	33.3	37.9	14.2	5.0	1.5	
④国際社会で活躍する基礎となる英語力が身についている	261	3	10	36	74	134	4	-1.27
	100.0	1.1	3.8	13.8	28.4	51.3	1.5	
⑤自らの考えを表現できるコミュニケーション力が身についている	261	26	77	75	61	18	4	0.12
	100.0	10.0	29.5	28.7	23.4	6.9	1.5	

※平均は「十分に達成した」（+2）～「全く達成していない」（-2）にそれぞれポイントを設定し、平均を算出した値

Q25 「資質」「能力」「態度」に関する各項目について（複数回答）

	全体	工学や技術に関する専門知識	行動力・実行力	責任感	協調性	チャレンジ精神	コミュニケーション能力	豊かな創造性	主体性	誠実さ	論理的思考力	一般常識	リーダーシップ	情報リテラシーの高さ	語学力（外国語能力）の高さ	プレゼンテーション能力	課題解決能力	倫理観の高さ	社会性の高さ	無回答
①本校での授業や活動を通じて身に付けたもの	261	197	101	74	102	74	75	58	61	68	110	49	48	69	9	101	84	34	38	20
	100.0	75.5	38.7	28.4	39.1	28.4	28.7	22.2	23.4	26.1	42.1	18.8	18.4	26.4	3.4	38.7	32.2	13.0	14.6	7.7
②卒業後に役に立っているもの	261	166	99	83	86	71	89	54	61	72	95	68	41	59	13	81	82	36	41	33
	100.0	63.6	37.9	31.8	33.0	27.2	34.1	20.7	23.4	27.6	36.4	26.1	15.7	22.6	5.0	31.0	31.4	13.8	15.7	12.6
③先輩に期待するもの	261	133	129	105	125	126	140	102	97	112	106	139	94	86	126	124	123	89	113	35
	100.0	51.0	49.4	40.2	47.9	48.3	53.6	39.1	37.2	42.9	40.6	53.3	36.0	33.0	48.3	47.5	47.1	34.1	43.3	13.4
④他の高専生に比べて優れているもの	261	30	32	23	33	28	30	12	16	22	16	11	11	13	3	25	12	13	16	154
	100.0	11.5	12.3	8.8	12.6	10.7	11.5	4.6	6.1	8.4	6.1	4.2	4.2	5.0	1.1	9.6	4.6	5.0	6.1	59.0
⑤大学生と比べて優れているもの	261	153	65	43	27	39	24	50	34	47	53	21	16	49	2	56	54	28	27	67
	100.0	58.6	24.9	16.5	10.3	14.9	9.2	19.2	13.0	18.0	20.3	8.0	6.1	18.8	0.8	21.5	20.7	10.7	10.3	25.7

7. 本校の教育方針・内容について

Q26 「本科」で注力すべき教育の取り組み(複数回答3つまで)

全体	計画及び実務的実践能力の育成	図面の読み書きや加工法、回路設計ができる実践能力の育成	より特化した専門的・先進的な技術教育	本科(5年)に専攻科(2年)を加えたより高度な技術教育	見・解決能力の育成	課題解決型学習等による問題発見・解決能力の育成	大学とは異なる、徹底的なものづくり実践教育	工場見学・インターンシップ・企業研究等のキャリア支援教育	長期のインターンシップによる実務訓練	プロジェクトをまとめるリーダーシップの育成	プロジェクトの一員として働ける能力の育成	豊かな人間形成に向けた人間力の育成	コミュニケーション能力の育成	実験・実習を通じた技術レポートや各種報告書の作成力の育成	国際社会で通用する英語力の育成	海外研修旅行や留学等による具体的体験に基づく国際感覚の育成	取得への専門的な資格の積極的な取得への支援	各種の専門的な資格の積極的な取得への支援	部活動や同好会活動等の学内活動の充実	ボランティア活動等の学外活動の充実	その他	無回答
261 100.0	120 46.0	37 14.2	20 7.7	49 18.8	94 36.0	28 10.7	19 7.3	24 9.2	40 15.3	33 12.6	69 26.4	60 23.0	61 23.4	25 9.6	33 12.6	28 10.7	4 1.5	11 4.2	9 3.4			

Q26-1 「専攻科」で注力すべき教育の取り組み

全体	高度な専門知識	自ら課題を発見できる能力	自ら問題を解決する能力	自己問題に対する能力	グループなどをまとめる調整力	海外での仕事を積極的に受け入れる姿勢	その他	無回答
20 100.0	6 30.0	3 15.0	7 35.0	-	3 15.0	1 5.0	-	-

8. 本校のイメージや今後の取り組みについて

Q27 本校のイメージ・印象(複数回答)

全体	伝統がある	自由な校風がある	学内の雰囲気がある	個性的である	専門知識・技術が身につく	社会に出て活躍できる	有名企業に就職している	最先端の研究をしている	応用力がある	研究施設が充実している	地域の発展に貢献している	産学連携に積極的である	オープンキャンパスが充実している	海外活動に積極的である	将来性を感じる	教員が充実している	無回答
261 100.0	76 29.1	173 66.3	71 27.2	173 66.3	183 70.1	84 32.2	90 34.5	17 6.5	29 11.1	71 27.2	16 6.1	24 9.2	18 6.9	1 0.4	58 22.2	53 20.3	7 2.7

Q28 本校ホームページ閲覧有無

全体	ホームページを見たことがある	ホームページを見たことはない	無回答
261 100.0	187 71.6	68 26.1	6 2.3

Q30 知り合い等への本校入学推薦意向

全体	入学を勧める	どちらかといえば入学を勧める	どちらかといえば入学を勧めない	入学を勧めない	無回答
261 100.0	62 23.8	148 56.7	35 13.4	9 3.4	7 2.7

**平成25年度東京都立産業技術高等専門学校に
関する卒業生アンケート調査**

平成26年2月28日

<受託者>

株式会社サーベイリサーチセンター

〒116-8581 東京都荒川区西日暮里2-40-10

電話番号：(03) 3802-6711 (大代表)